



Cisco IP DECT 6800 シリーズユーザガイド

初版：2019年2月18日

最終更新：2019年7月9日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The following information is for FCC compliance of Class A devices: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case users will be required to correct the interference at their own expense.

The following information is for FCC compliance of Class B devices: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If the equipment causes interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, users are encouraged to try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Modifications to this product not authorized by Cisco could void the FCC approval and negate your authority to operate the product

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <http://www.cisco.com/go/trademarks>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

第 1 章

ハンドセット 1

- ハンドセット 1
- 機能サポート 2
- 新規および変更情報 2
 - ファームウェア リリース V460 の新規および変更情報 2
- はじめに 3
 - ハンドセットをオンにする 3
 - ハンドセットをオフにする 3
 - 緊急事態を報告する 3
 - ハンドセット キーパッドをロック 3
 - ハンドセット キーパッドのロックを解除する 4
- ボタンとハードウェア 4
 - メニュー操作 8
 - サポートされる文字 8
 - ハンドセット画面機能 9
 - ヘッダー アイコン 10
 - コールと回線の違い 12
 - 電話機のバッテリー 12
- ハンドセットの取り扱い 13
 - ハンドセットの画面をクリーニングする 13
 - ハンドセットの外部を掃除する 14
 - ハンドセットを水没させた場合の対処 14
- 追加のヘルプと情報 15
 - のマニュアル 16

電話機の接続の切断	16
シスコ製品（ハードウェア）に関する1年間の限定保証規定	16

第 2 章**ハンドセットのセットアップ 17**

ハンドセットのハードウェアの設置	17
ハンドセット パッケージの内容	17
ハンドセットへのバッテリーの装着	18
ハンドセットのクリップを取り外す	21
ハンドセットのバッテリーの充電	23
充電クレードルのセットアップ	23
ヘッドセットのバッテリーを充電する	24
自動ハンドセットの設定	25
自動的にハンドセットをセットアップする	25
ハンドセットの手動設定	25
ハンドセットのファームウェア アップグレード	26

第 3 章**コール 27**

コールの発信	27
電話をかける	27
別の回線でコールする	28
スピーカーフォンによるコールの発信	28
ヘッドセットによるコールの発信	28
短縮ダイヤル コール	29
短縮ダイヤル番号を割り当てる	29
短縮ダイヤル番号を削除する	30
短縮ダイヤル コールの発信	31
コールに応答する	31
アラーム (緊急) コールに応答する	32
コール待機への応答	32
着信コールの呼出音を消す	33
のコールを終了する	33

コールの保留および再開	33
アクティブ コールと保留コールの切り替え	34
コールのミュート	34
会議コールを作成	34
へのコールの転送	34
BroadWorks 共有コール アピランス	35
スターコード	35
スターコードを使用して通話に戻る	35
スターコードを使用してコールを転送する	36
スターコードで[すべてのコールの転送 (Call Forward All)]を有効化/無効化する	36
スターコードですべてのコール保留の有効化/無効化	37
スターコードを使って発信者情報をブロック/ブロック解除する	37
スターコードを使用して匿名コールをブロック/ブロック解除する	37
スターコードを使用して、応答不可をオンまたはオフにする	38
プッシュ トゥ トーク (Push to Talk) を使用します。	38

第 4 章

テキストメッセージ	41
のテキストメッセージ	41
テキストメッセージの送信	41
テキストメッセージにすぐに返信する	42
ローカルの連絡先にテキストメッセージ送信者を追加する	43
ローカル連絡先にテキストメッセージの送信者を追加する	44
テキストメッセージを転送する	44
テキストメッセージをすぐに削除する	45
すべてのテキストメッセージを削除する	46
テキストメッセージ履歴を表示する	46
テキスト履歴からテキストメッセージに返信する	47
テキストメッセージ履歴からテキストメッセージを削除する	47
テキストメッセージ履歴からすべてのテキストメッセージを削除する	48
テキストメッセージの設定を構成する	48

第 5 章	連絡先とディレクトリ	51
	ローカルの連絡先	51
	ローカルの連絡先を追加する	51
	ローカルの連絡先をコールする	52
	ローカルの連絡先を編集する	52
	ローカルの連絡先を削除する	53
	ローカルの連絡先をすべて削除する	53
	ディレクトリ	54
	の連絡先の中央連絡先に電話をかける	54

第 6 章	最近のコールとボイスメール	55
	通話履歴リスト	55
	最近の通話履歴を表示する	55
	[最近の通話の一覧 (Your Recent Calls)] で相手に発信する	56
	最近の発信者を連絡先リストに追加する	56
	ボイスメールにアクセスする	57

第 7 章	アラームクロック、緊急アラームリスト、およびファンクションキー	59
	アラーム時計	59
	アラームの設定	59
	繰り返しアラームの設定	60
	スヌーズ時間の設定	60
	アラームに応答する	61
	緊急アラームリスト	61
	受信した緊急アラームを表示する	61
	機能キー	62
	F キーの設定	62
	F キーを使用したコールの作成	62
	短縮ダイヤルリストに F キーを追加する	63
	F キーの削除	63

すべての F キーの削除	64
短縮ダイヤルリストを表示する	64

第 8 章

設定 65

[設定 (Settings)] メニュー	65
音声設定メニュー	65
[設定 (Settings)] メニューからサイレントモードを設定する	65
[設定 (Settings)] メニューから着信音の音量を設定する	66
さまざまなコールタイプの着信音を設定する	66
アラートの音量を設定する	67
ハンドセットの振動モードを設定する	67
キーを押したときの音の設定	68
確認音の設定	68
カバレッジ警告の設定	68
充電器の警告を設定する	69
日付と時刻メニュー	69
時間形式の設定	69
日付形式の設定	70
ハンドセットの言語設定	70
ハンドセットの LED を設定する	71
の画面をオフにするタイマーを設定する	71
[セキュリティ (Security)] メニュー	72
ハンドセットのロックと暗証番号の設定	72
ハンドセットを自動的にロックするようにタイマーを設定する	73
PIN 設定を変更する	73
ハンドセット名の設定	74
デフォルトの回線を選択する	74
の自動応答設定	75
充電中にハンドセットの呼出音を鳴らすことを許可する	75
[応答不可 (Do Not Disturb)]を設定する	76
でコールを発信するときに発信者 ID を非表示にする	76

コール転送メニュー	77
[無条件転送 (Call Forward Unconditional)]を設定する	77
応答がない場合のコール転送を設定する	77
回線がビジー状態である場合のコール転送の設定	78
アイドル スクリーンセーバーを設定する	78
のアイドルクロックを設定する	79
Bluetooth メニュー	79
Bluetooth とハンドセット	79
Bluetooth の有効化	80
Bluetooth デバイスの検索とペアリング	80
ペアリングされた Bluetooth デバイスの管理	80
プッシュ トゥ トーク (Push to Talk) をオンにする	81
着信コールの呼出音の音量を設定する	82
コールの音量を変更する	82

第 9 章

アクセサリ 83

サポートされているヘッドセット	83
ヘッドセットの安全に関する重要な情報	83
音質	84

第 10 章

トラブルシューティング 85

一般的なトラブルシューティング	85
ハンドセットの呼出音が鳴らない	85
ハンドセットがキー入力に反応しない	86
ハンドセット画面に「検索中[(Searching)]」と表示される	86
ハンドセットのステータスを表示する	87
ハンドセット設定のリセット	87

第 11 章

製品の安全性とセキュリティ 89

安全性とパフォーマンスに関する情報	89
安全に関する注意事項	90

バッテリーの安全上の注意事項	90
停電	91
規制区域	91
ヘルスケア環境	92
外部デバイスの使用方法	92
ネットワーク輻輳時のシステム動作	92
適合宣言	93
適合宣言（欧州連合）	93
CE マーキング	93
RF 被曝に関する宣言（欧州連合）	93
適合宣言（米国）	93
RF 被曝に関する適合宣言（全般）	93
Part 15 無線デバイス	93
適合宣言（カナダ）	93
RF 被曝に関する宣言（カナダ）	94
適合宣言（ニュージーランド）	95
接続許可（PTC）の一般警告	95
IP ネットワークでの PSTN の使用	95
PSTN を通じた音声圧縮の使用	95
エコー キャンセレーション	95
適合宣言（米国）	96
DGT の警告宣言	96
適合宣言（アルゼンチン）	96
適合宣言（ブラジル）	96
適合宣言（シンガポール）	97
シスコ製品のセキュリティ	97
重要なオンライン情報	98



第 1 章

ハンドセット

- [ハンドセット \(1 ページ\)](#)
- [機能サポート \(2 ページ\)](#)
- [新規および変更情報 \(2 ページ\)](#)
- [はじめに \(3 ページ\)](#)
- [ボタンとハードウェア \(4 ページ\)](#)
- [ハンドセットの取り扱い \(13 ページ\)](#)
- [追加のヘルプと情報 \(15 ページ\)](#)

ハンドセット

は、とで構成されます。このシステムは、中小規模の企業向けに設計されています。

図 1: と



ハンドセットは、コール機能を提供するために、デジタル拡張コードレス電気通信 (DECT) を使用してベースステーションと通信します。

このマニュアルでは、電話機という言葉は、ハンドセットを意味し、という用語は、ハンドセット、リピーター、およびベースステーションを意味します。



(注) すべての機能がお使いのハンドセットでサポートされているわけではありません。サポートされている機能については、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

機能サポート

本ドキュメントでは、デバイスがサポートしている全機能について説明します。ただし、すべての機能がご利用中の設定でサポートされているとは限りません。サポートされている機能の詳細については、サービスプロバイダーまたは管理者にお問い合わせください。

新規および変更情報


ファームウェア リリース V460 の新規および変更情報

機能	新規または更新されたセクション
Broadsoft ディレクトリ	の連絡先の中央連絡先に電話をかける (54 ページ) を更新
ハンドセットの設定済み機能の拡張	自動ハンドセットの設定 (25 ページ) を更新 新規タスク (New task) 自動的にハンドセットをセットアップする (25 ページ)
ハンドセットのユーザ インターフェイスの強化	短縮ダイヤル番号を割り当てる (29 ページ) を更新 新規タスク (New task) 短縮ダイヤル番号を削除する (30 ページ) 新規タスク (New task) 最近の発信者を連絡先リストに追加する (56 ページ) さまざまなコールタイプの着信音を設定する (66 ページ) を更新
全般的な変更点	新規タスク (New task) デフォルトの回線を選択する (74 ページ)

はじめに


ハンドセットをオンにする

手順

画面が点灯するまで[電源投入/終了 (Power/End)]  を長押しします。

ハンドセットをオフにする

手順

画面が消灯するまで[電源投入/終了 (Power/End)]  を長押しします。

緊急事態を報告する

ハンドセットの上部にあじや緊急ボタンが付いています。管理者によって設定されている場合は、このボタンを押してアラートを緊急状況に応じて作動させることができます。ハンドセットにより、事前に定義された緊急番号にコールを発信し、自動的にスピーカーフォンがオンになります。

手順

[緊急事態(Emergency)]  を3秒間長押しします。

ハンドセット キーパッドをロック

キーパッドを手動でロックして、誤ったダイヤルを停止することができます。



(注) キーパッドがロックされている場合、緊急番号だけをダイヤルできます。

手順

「[*]とキーロックアイコン ( または ) を長押ししてください」というメッセージが画面表示されるまで [0 (ゼロ) 番]  を長押しします。

関連トピック

[ハンドセットのロックと暗証番号の設定 \(72 ページ\)](#)

[ハンドセットを自動的にロックするようにタイマーを設定する \(73 ページ\)](#)

ハンドセットキーパッドのロックを解除する

キーパッドがロックされている場合、ほとんどのコールを配置する前にキーパッドをロック解除する必要があります。ハンドセットのロックを解除するには、PINを入力する必要があります。



(注) キーパッドがロックされている場合、緊急番号だけをダイヤルできます。

手順

「[*]とキーロックアイコン ( または ) を長押ししてください」というメッセージが画面に表示されなくなるまで [0 (ゼロ) 番]  を長押しします。

関連トピック

[ハンドセットのロックと暗証番号の設定 \(72 ページ\)](#)

[ハンドセットを自動的にロックするようにタイマーを設定する \(73 ページ\)](#)



ボタンとハードウェア







ワイヤレスフォンには、日常的に使用する多くのボタンおよびハードウェア機能が装備されています。次の図と表を使用して、重要なボタンとハードウェア機能を識別します。



図 2: ボタンとハードウェア





表 1: ボタンとハードウェア

品目	名前またはグループ	説明
1	インジケータ ライト (LED)	インジケータ ライト: このライトによって状態を識別します。赤、黄、または緑の LED をトリガーするイベントを設定できます。
2	緊急用押しボタン	[緊急 (Emergency)]  アラームが設定されている場合、緊急アラームを発信します。
3	ヘッドセット ポート	ヘッドセット  ポート (カバー付き) 防護カバーを取り外し、ヘッドセットまたは小型イヤホン (3.5 mm オーディオジャック) を接続します。

品目	名前またはグループ	説明
4	ソフトキー、ヘッドセットの各種制御ボタン（[スピーカー（Speaker）]、[メニュー（Menu）]）、ナビゲーションクラスタ、コール制御ボタン（[応答/送信（Answer/Send）]、[電源投入/オフ（Power/End）]）	<p>ソフトキー  を使用すると、画面に表示されているオプションがアクティブ化されます。</p> <p>[スピーカー（Speaker）]  は電話機のスピーカーモードのオン、オフを切り替えます。</p> <p>[メニュー（Menu）]  には、ディレクトリ、設定、ステータス、およびその他の情報が表示されます。</p> <p>ナビゲーションクラスタ  ナビゲーションリングおよび [選択（Select）] ボタン</p> <ul style="list-style-type: none"> • ナビゲーションリング（外部リング）：上、下、左、または右に移動します。 • Select [選択（Select）] ボタン （クラスタの中央）：メニューアイテムを選択します。 <p>[応答/送信（Answer/Send）]  呼び出し中のコールに応答するか、番号のダイヤル後に発信します。</p> <p>[電源/通話終了（Power/End Call）]  電話機の電源をオンまたはオフにしたり、通話を終了します。前の画面に戻ります。</p>

品目	名前またはグループ	説明
5	キーパッド	<p>電話番号を入力して、文字を入力します。</p> <p>1 </p> <ul style="list-style-type: none"> • 番号のダイヤル時に「1」を入力します。 • ボイスメールにアクセスします。ボイスメールシステムに自動でダイヤルするには押し続けます。 • 次の特殊テキスト文字を入力します: 。 ! ? , - " @ + ; : <p>[アスタリスク (Asterisk)] </p> <ul style="list-style-type: none"> • 長押しすると、電話番号の先頭にプラス (+) 記号が追加されます。 <p>ゼロ </p> <ul style="list-style-type: none"> • 番号のダイヤル時に「0」を入力します。 • 長押しすると、キーパッドのロックまたはロック解除が可能です。 • スペースを入力します。 <p>[ウェル番号 (Pound)] </p> <ul style="list-style-type: none"> • 長押しすると、ハンドセットの着信音が無音になります。設定されている場合、電話機は代わりにバイブレーションします。 • 次の特殊テキスト文字を入力します: # <p>文字と数字を入力するには、キーパッド上の2～9キーを使用します。</p> <p>(注) 一部の言語では、追加の文字が存在する場合があります。</p>

品目	名前またはグループ	説明
6	音量ボタンおよび [ミュート (Mute)] ボタン	 <p>[音量 (Volume)]</p> <ul style="list-style-type: none"> • ヘッドセットがアイドル状態の時に、呼出音の音量を変更するか、呼出音をオフにします。 • 通話中に、アクティブ ハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカーのスピーカー音量を調節します。 <p>[ミュート (Mute)]  ミュート機能のオン/オフを切り替えます。</p>

メニュー操作

ナビゲーションクラスタの外側のリングを使用して、メニューをスクロールし、フィールド間を移動します。ナビゲーションクラスタの内側の [選択 (Select)] ボタンを使用してメニュー項目を選択します。



サポートされる文字

情報を入力すると、ハンドセットは次の文字をサポートします。

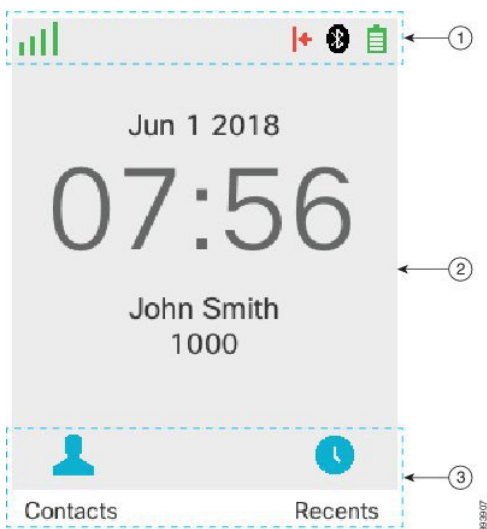
図 3: サポートされる文字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			0	@	P	`	p	€	ı	ı	°	À	Đ	à	đ	
1		!	1	A	Q	a	q	ı	'	ı	±	Á	Ñ	á	ñ	
2		"	2	B	R	b	r	,	'	φ	Č	Â	Ò	â	ò	
3		#	3	C	S	c	s	f	"	£	č	Ă	Ó	ă	ó	
4		\$	4	D	T	d	t	„	"	¤	'	Ä	Ö	ä	ö	
5		%	5	E	U	e	u	...	•	¥	µ	Å	Õ	å	õ	
6		&	6	F	V	f	v	†	-	ı	¶	Æ	Ö	æ	ö	
7		'	7	G	W	g	w	‡	—	§	·	Ç	×	ç	÷	
8		(8	H	X	h	x	^	˘	˜	ˆ	È	Ø	è	ø	
9)	9	I	Y	i	y	Ř	ř	Û	Đ	É	Ú	é	ú	
A		*	:	J	Z	j	z	Š	š	û	d'	Ê	Û	ê	ú	
B		+	;	K	[k	{	<	>	«	»	Ë	Û	ë	û	
C		,	<	L	\	l		œ	œ	Ë	Ť	İ	Ü	ı	ü	
D		-	=	M]	m	}	Ş	ş	ě	ı'	Í	Ý	ı'	ý	
E		.	>	N	^	n	~	Ž	ž	Ň	ň	İ	ı'	ı'	ı'	
F		/	?	O	_	o	Ğ	ğ	Ÿ	-	ı	İ	ı'	ı'	ı'	

ハンドセット画面機能

画面には、電話番号、日付、ソフトキーなど、そのハンドセットに関する情報が表示されます。スクリーンにはヘッダー行、中央セクション、フッター行の3つのセクションがあります。

図 4: ハンドセットの画面



1	<p>スクリーンの最上部にはヘッダー行があります。ヘッダー行には、無線信号強度とバッテリーの充電が表示され、アイコンの数も表示されます。該当する機能がアクティブであるときに、アイコンが表示されます。</p> <p>BroadWorks 共有コール アピアランス機能を使用している組織では、ヘッダー行のすぐ下にボックスの行が表示されます。各ボックスは、共有回線上のユーザを表します。</p>
2	<p>画面の中央には、ハンドセットに関連付けられている情報、日時、設定したハンドセットの所有者、およびハンドセットの電話番号が表示されます。</p>
3	<p>スクリーン下部にはソフトキーラベルの行があります。各ラベルは、スクリーンの下にあるソフトキー ボタンのアクションを示しています。ソフトキー ラベルの上にアイコンが表示される場合があります。</p>







関連トピック

[BroadWorks 共有コール アピアランス \(35 ページ\)](#)

ヘッダーアイコン

ヘッダーアイコンは、ハンドセットの状態について説明しています。このセクションには、ヘッダーのアイコンが表示され、それらの意味が示されます。ヘッダー行のアイコンは、[応答不可 (DND)] が有効になっている場合に異なる場合があります。

オーディオパスアイコン

アイコン	DND モードアイコン	[説明 (Description)]
		スピーカーがオフである
		ヘッドセットは使用中です。
		ハンドセットがミュートになっています。

Bluetooth アイコン

アイコン	DND モードアイコン	[説明 (Description)]
		Bluetooth 接続済み。
		Bluetooth は切断されています。

ネットワーク アイコン




アイコン	DND モード アイコン	【説明 (Description)】
		ネットワークに接続されていません。
		ネットワーク接続状態は脆弱です。
		ネットワーク接続状態は良好です。
		ネットワーク接続状態は非常に良好です。
		最高のネットワーク接続状態

バッテリー アイコン





アイコン	DND モード アイコン	【説明 (Description)】
		バッテリーが消耗しています。ハンドセットを使用するために、バッテリーを再充電してください。
		バッテリー残量は 1%~24% です。できるだけ早くバッテリーを充電してください。
		バッテリー残量は 25%~49% です。
		バッテリー残量は 50%~74% です。
		バッテリー残量は 75%~100% です。
		バッテリーは充電中です。

通話関連のアイコン

アイコン	DND モード アイコン	【説明 (Description)】
		コールの応答 (Answer a call)
		ダイヤル通話
		サイレント有効 (Do Not Disturb Enabled)

アイコン	DND モードアイコン	[説明 (Description)]
		電話機が転送されます。
		ボイスメール メッセージ
		通話の受け損ない

その他のアイコン

アイコン	DND モードアイコン	[説明 (Description)]
		ハンドセットのキーパッドがロックされています。
		メッセージ

コールと回線の違い

本書で電話機の使用法を説明する際に使っている回線 およびコール という用語には、かなり独特な意味合いがあります。

- 回線：回線は、他人が自分へのコールに使用できる電話番号またはインターコム番号にそれぞれ対応しています。最大で2つの回線を使用できます。
- コール—1本の回線で複数のコールをサポートできます。ただし、ハンドセットには2つのコールだけを含めることができます。

アクティブとなり得るコールは常に1つに限定され、他のコールはすべて自動的に保留状態になります。

たとえば2つの回線があり、各回線で4つのコールがサポートされる場合、一度に最大8つの接続コールが存在する可能性があります。この2つのコールは、同じ回線上にある場合と、異なる回線にある場合があります。これらのうち1つだけがアクティブで、他の7つは保留中のコールとなります。

電話機のバッテリー

電話機にはリチウム イオンバッテリーが搭載されています。完全に充電されたバッテリーの駆動時間は以下のとおりになります。

- 通話時間は最大 17 時間
- スタンバイ時間は最大 200 時間

電話機がオンになっているとバッテリーの残量は減少します。通話、メッセージ、アプリケーションの使用、Bluetoothの使用、およびメニューナビゲーションなどのアクションは電池を消耗し、通話可能時間は減っていきます。バッテリーを節約するために、設定されている一定期間が経過すると、電話画面が薄暗くなり、オフになります。

関連トピック

[の画面をオフにするタイマーを設定する](#) (71 ページ)

ハンドセットの取り扱い

ハンドセットはクリーニングすることができます。クリーニング手順に従ってください。

ほこりや砂、インク、化粧品、せっけん、洗剤、酸、酸性食品、ローションなど、ハンドセットにしみが付いたり損傷を与える可能性のあるものと電話機が接触した場合はすぐにクリーニングしてください。



注意

ハンドセットの開口部をクリーニングする際、息を吹き込んだり、圧縮空気（たとえばエアゾール缶、低圧または高圧空気ノズル）を使用したりしないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、掃除機などの吸引機器を使用しないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、ピンなどの物体を使用しないでください。

空気、吸引、または機械的物体を使用して開口部をクリーニングした場合、ハンドセットが損傷するおそれがあり、ハンドセットの保証が無効になります。

ハンドセットを誤って水に落としたり、水がかかったりした場合は、次の手順に従ってハンドセットを乾燥させてください。[ヘッドセットを水没させた場合の対処](#) (14 ページ) を参照してください。

ハンドセットの画面をクリーニングする

手順

ハンドセットの画面が汚れたら、乾いた柔らかい布で拭いてください。

注意 液体や粉末は電話機に対して使用しないでください。ハンドセットの部品に入り込み、故障の原因になる可能性があります。

ハンドセットの外部を掃除する

乾いた柔らかい布を使用して、ハンドセットの外装をクリーニングできます。健康管理環境に配慮するために、Caviwipes™ と Saniwipes™ を使用してハンドセットをクリーニングすることをお勧めします。Caviwipes および Saniwipes には、最大 17% のイソプロパノールが含まれます。

これより多量の純粋なイソプロパノールや、代替となるアルコールベースの液体が含まれるクリーニング液は、ハンドセットを傷つける可能性があります。漂白剤や他の危険な製品でハンドセットをクリーニングしないでください。

Caviwipes と Saniwipes を過剰に使用すると（1日に4回以上）、ハンドセット表面のコーティングが損傷して電話機の外観が変化することがあります。

ほこりや砂、インク、化粧品、せっけん、洗剤、酸、酸性食品、ローションなど、ハンドセットにしみが付いたり損傷を与える可能性のあるものとハンドセットが接触した場合は、すぐにクリーニングしてください。



注意

ハンドセットの開口部をクリーニングする際、息を吹き込んだり、圧縮空気（たとえばエアゾール缶、低圧または高圧空気ノズル）を使用したりしないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、掃除機などの吸引機器を使用しないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、ピンなどの物体を使用しないでください。

空気、吸引、または機械的物体を使用して開口部をクリーニングした場合、ハンドセットが損傷するおそれがあり、ハンドセットの保証が無効になります。

手順

ステップ 1 充電器からハンドセットを取り外します。

ステップ 2 柔らかい糸くず用の、毛羽立ちのない布または承認されたサニタイズ済みのワイプを使用して、ハンドセットと画面を拭き取ります。

ステップ 3 ヘッドセットの開口部に異物（砂など）がある場合、ヘッドセットを手で軽く叩いて異物を取り出してください。

ヘッドセットを水没させた場合の対処

ハンドセットが水没してしまった場合は、次のように対処します。

- ハンドセットに付いた水を丁寧に拭き取って下さい。
- 糸くずの出ない、乾いた柔らかい布でヘッドセットを拭いて乾かしてください。

- 電話機を多少の通気がある乾燥した場所に放置します。たとえば、涼しい空気を吹き出すファンを電話機のスピーカークリルに向ければ乾燥を助けることができます。ハンドセットの近くにファンを置かないでください。

行なってはいけない対処の一部を示します。

- ハンドセットが濡れているときは電池蓋を開けないでください。
- 圧縮空気の水を吹き飛ばさないでください。
- ヘア ドライヤでハンドセットを乾かささないでください。
- ヘッドセット ジャックやバッテリー コンパートメント内部に綿棒、ペーパー タオル、または布を押し入れないでください。
- ハンドセットを固い面に打ち付けしないでください。
- 充電用クレードルに濡れたハンドセットを置かないでください。ハンドセットが完全に乾くまで待つ必要があります。



(注) ハンドセットの水または他の液体への浸水による故障は、ハンドセットの補償範囲外です。



注意 ハンドセットの開口部をクリーニングする際、息を吹き込んだり、圧縮空気（たとえばエアゾール缶、低圧または高圧空気ノズル）を使用したりしないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、掃除機などの吸引機器を使用しないでください。

ハンドセットの開口部のクリーニングに、ピンなどの物体を使用しないでください。

空気、吸引、または機械的物体を使用して開口部をクリーニングした場合、ハンドセットが損傷するおそれがあり、ハンドセットの保証が無効になります。

ハンドセットを乾燥した後に音がはっきり聞こえない場合は、マイクまたはスピーカークンパートメントに水が残っている可能性があります。乾いた柔らかい布の上にスピーカー側を下にしてハンドセットを置き、水が染み出るかどうかを確認します。ハンドセット内部にまだ水がある場合は、ハンドセットを完全に乾かしてから使用してください。

追加のヘルプと情報

電話機で利用可能な機能について不明な点がある場合は、管理者にお問い合わせください。

シスコ ウェブ サイト (<https://www.cisco.com>) には、電話機およびコール制御システムについての詳細情報が掲載されています。

- クイック スタート ガイドおよびエンドユーザ ガイド（英語）については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/products-user-guide-list.html>

- 英語以外のガイドについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/tsd-products-support-translated-end-user-guides-list.html>

- ライセンス情報については、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-phone-6800-series-multiplatform-firmware/products-licensing-information-listing.html>

のマニュアル

お使いの言語およびファームウェア リリース向けの参照物を参照してください。次の URL から参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/ip-dect-6800-series-multiplatform-firmware/tsd-products-support-series-home.html>

電話機の接続の切断

場合によっては、電話機のベースステーションへの接続が切断されたり、ベースステーションがコール制御システムへの接続を失ったりすることがあります。この接続が失われると、電話機にメッセージが表示されます。

アクティブコール中に接続が失われた場合、そのコールは終了します。

ベースステーションの範囲外へ移動したために接続が失われた場合は、カバレッジ警告を追加する必要があります。詳細については、[カバレッジ警告の設定 \(68 ページ\)](#) を参照してください。

電話機がベースステーションに再接続するか、ベースステーションがコール制御システムに再接続すると、電話機を再び通常どおりに使用できるようになります。

シスコ製品（ハードウェア）に関する 1 年間の限定保証規定

保証期間内にお客様が受けられるハードウェアの保証およびサービスに関して適用される特別な条件があります。

シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証書は、Cisco.com の次の URL で提供されています。<https://www.cisco.com/go/hwwarranty>



第 2 章

ハンドセットのセットアップ

- ハンドセットのハードウェアの設置 (17 ページ)
- ハンドセットのバッテリーの充電 (23 ページ)
- 自動ハンドセットの設定 (25 ページ)
- ハンドセットの手動設定 (25 ページ)
- ハンドセットのファームウェア アップグレード (26 ページ)

ハンドセットのハードウェアの設置

ハンドセット パッケージの内容

ハンドセット パッケージには、次の内容が含まれています。

- ベルトクリップを装着したハンドセット。ハンドセットはバッテリーを内蔵しており、バッテリーの端子にはプラスチックカバーが付いています。



(注) バッテリー端子からプラスチックを取り外す必要があります。詳細については、[ハンドセットへのバッテリーの装着 \(18 ページ\)](#)を参照してください。

- 付属の USB ケーブルを使用してクレードル充電します。
- 充電クレードル用の地域ごとの電源アダプタ。
- ハンドセットのベルトクリップを置き換えるプラスチック カバーです。



(注) 必要になった場合に備えて、この小型プラスチック カバーは保存してください。

- コンプライアンス文書のコピー。

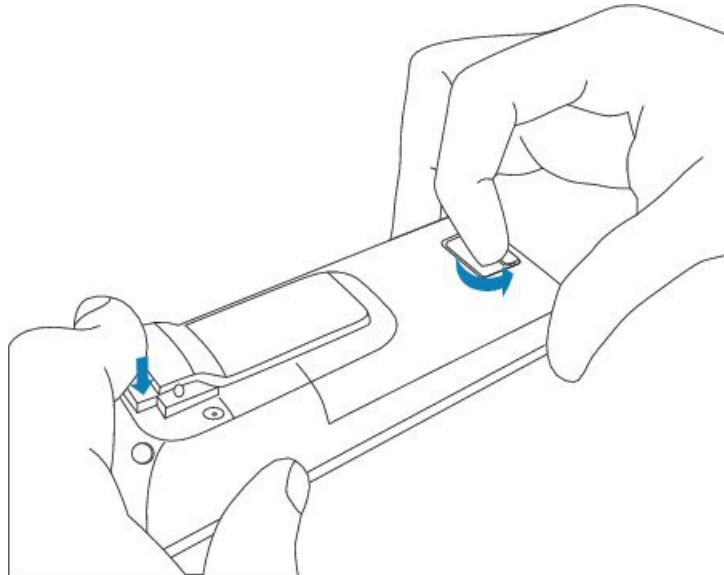
関連トピック[ハンドセットへのバッテリーの装着 \(18 ページ\)](#)[ハンドセットのバッテリーの充電 \(23 ページ\)](#)[ハンドセットのクリップを取り外す \(21 ページ\)](#)

ハンドセットへのバッテリーの装着

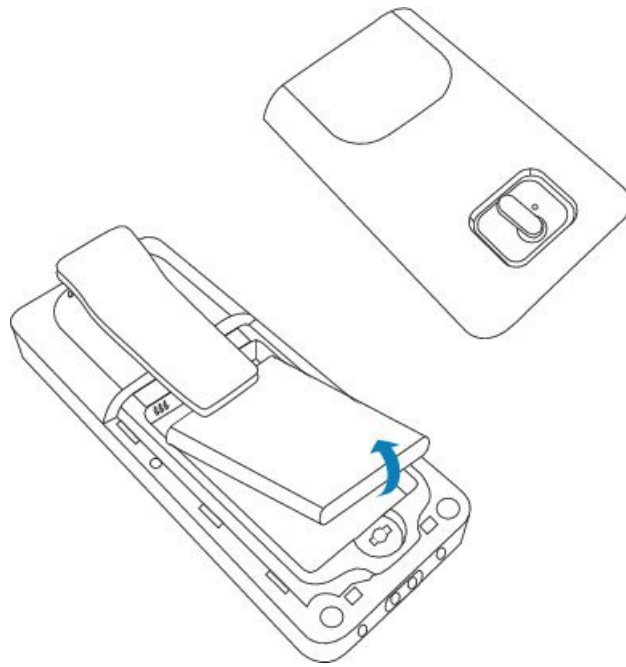
ハンドセットのバッテリーはハンドセットに入った状態で同梱されていますが、バッテリー端子にはプラスチック製タブが付いています。プラスチック タブを取り除く必要があります。

手順

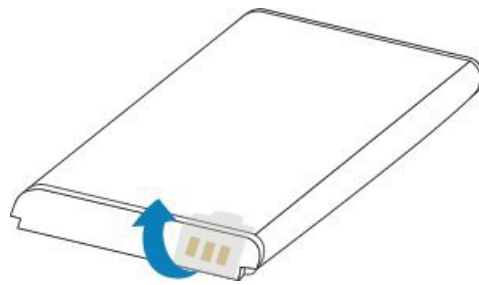
ステップ1 ハンドセットの背面で、ラッチを反時計回りに回して背面をアンロックし、カバーを持ち上げてバッテリー カバーを取り外します。



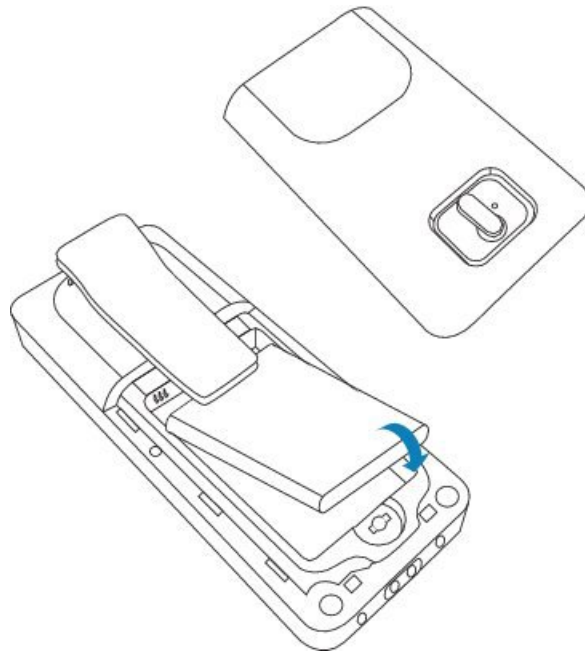
ステップ2 バッテリーをソケットから取り外します。



ステップ3 端子からのプラスチックを取り外します。



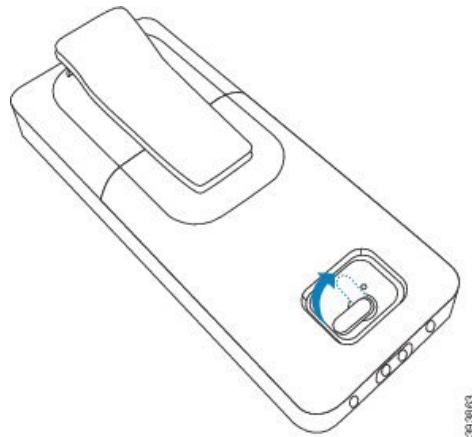
ステップ4 バッテリーをクリップの下に置いて、コンパートメントに落とし込みます。



バッテリーの端子は、バッテリーの左上隅とバッテリーコンパートメントの左上隅にあります。端子同士が合っていて、バッテリーがコンパートメントに装着されていることを確認します。

ステップ5 バッテリーカバーを交換し、カバーが閉じられていることを確認し、ラッチを時計回りに回してロック位置にします。

カバーを強引に閉じないでください。カバーが閉じない場合は、いったん取り出して、バッテリーがバッテリーコンパートメントに完全に装着されていることを確認します。



次のタスク

ハンドセットは使用前に充電する必要があります。[ヘッドセットのバッテリーを充電する \(24 ページ\)](#) を参照してください。

ハンドセットのクリップを取り外す

ハンドセットの背面からクリップを取り出し、ハンドセットに同梱されているスムーズカバーと置き換えることができます。

始める前に

次のことを必要とします。

- #1 プラス ドライバ
- ハンドセットのベルトクリップを置き換えるプラスチック製カバーです。このカバーは、[製品 (product)] ボックスに同梱されています。

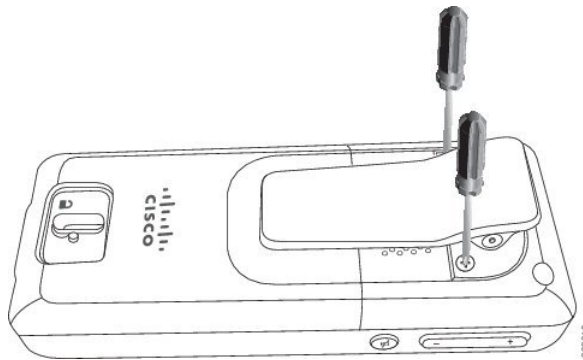
手順

ステップ 1 ハンドセットをオフにします。

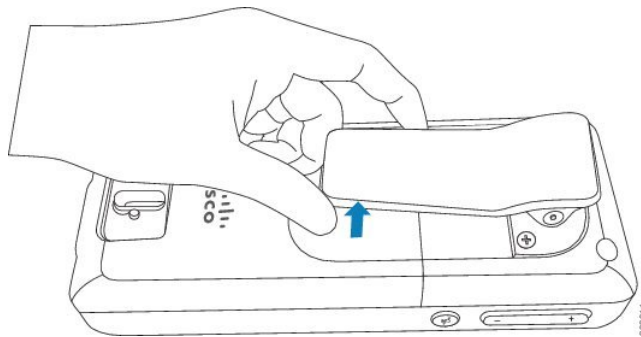
ステップ 2 ハンドセットの前面を水平に平らな場所に置きます。ハンドセットを大きくて清潔な布にかぶせて保護することもできます。

ステップ 3 ドライバーを使用して、クリップのネジを外します。ネジをそばに置きます。

(注) ネジは小さいので、紛失しないように注意してください。

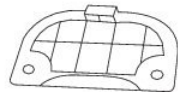
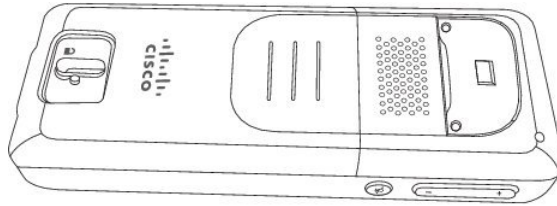


ステップ 4 クリップの外端を持ち上げます。クリップアセンブリがハンドセットから出てきます。



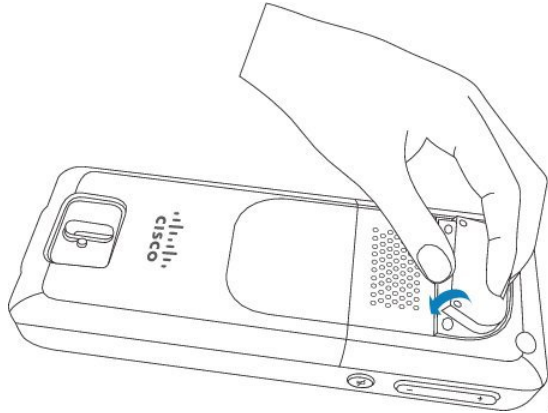
ステップ5 交換用カバーには背面にフックが付いています。フックをハンドセットの埋め込み領域にスライドさせて、ハンドセットに押し込みます。

この図は、背面のフックを示しています。



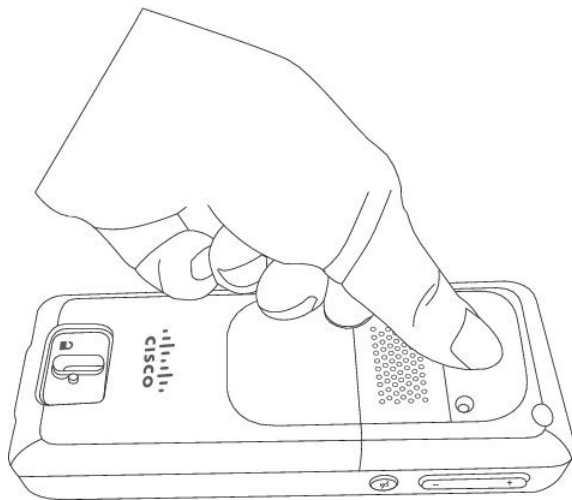
380912

この図は、ハンドセットにフックを配置する方法を示しています。



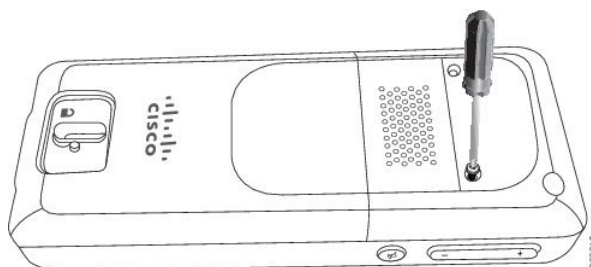
380913

クリップが配置され、背面が平らになるまで [下へ (down)] を押します。



380914

ステップ6 ドライバーを使用して、ネジをカバーとハンドセットにネジで固定します。



ステップ1 ベルトクリップを使用する必要がある場合に備えて、カバーをベルトクリップに収納しておきます。

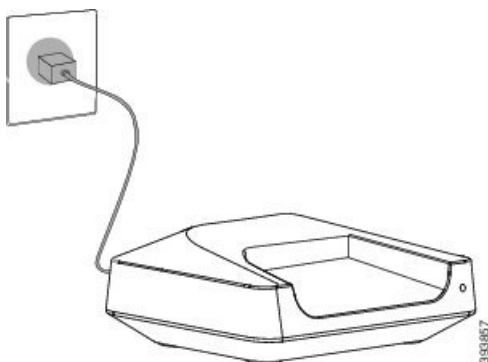
ハンドセットのバッテリーの充電

充電クレードルのセットアップ

ハンドセットを充電するには、充電クレードルを使用します。クレードルには、電源アダプタに接続された USB ケーブルが内蔵されています。電源アダプタは、お住まいの国の電気コンセントの管理と電力定格に合わせて設計されています。

手順

- ステップ1** 水平な面にクレードルを置きます。
- ステップ2** 電源コードの反対側を電源アダプタに差し込みます。
- ステップ3** 電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。



ヘッドセットのバッテリーを充電する

ハンドセットのバッテリーを充電するには、ハンドセットのを使用します。最初の状態でもバッテリーは残っていますが、初めて使用する場合は、少なくとも 10 時間は充電しておく必要があります。バッテリーが完全に充電されていないと、バッテリーの寿命が短くなる場合があります。

ハンドセットのバッテリーを取り外して交換した場合は、バッテリーを完全に放電してから、バッテリーのインジケータが正しいことを示すように完全に充電する必要があります。



注意 同梱のハンドセットの充電器を使用してバッテリーを充電します。別の方法を使用すると、バッテリー、ハンドセット、または周囲の領域が破損する可能性があります。

バッテリーの充電は、温度が 32°F (0 °C) ~ 104 °F (40 °C) の間でのみ行って下さい。



注意 周囲が危険な環境や爆発物がある場合は、バッテリーを充電しないでください。

ハンドセットを充電器に置くと、ハンドセットがオンになっていなければオンになり、ハンドセットが充電中であることを示すメッセージが表示されます。設定された時間が経過すると、ハンドセット画面が薄暗くなり、オフになります。

ハンドセットの LED が点滅し始めた場合は、ハンドセットがファームウェアを更新しています。

始める前に

の説明に従って、クレードルを設定します [充電クレードルのセットアップ \(23 ページ\)](#)。

ハンドセットの充電器が電源コンセントに接続されていることを確認します。

手順

ハンドセットを充電器に入れて、ハンドセットと充電器の接続部を合わせます。

ハンドセット画面がオンになり、ハンドセットが充電中であることを示すメッセージが表示されます。メッセージが表示されない場合は、充電器からハンドセットを取り外して、もう一度やり直してください。

自動ハンドセットの設定

ハンドセットが自動的に設定されるように設定されている場合があります。ハンドセットが自動的に設定されない場合は、管理者またはサービスプロバイダーから提供された情報を使用して、ハンドセットを手動で設定する必要があります。

自動的にハンドセットをセットアップする

多くの場合、ハンドセットの電源を初めてオンにしたときに、ベースステーションとの通信に必要な設定が自動的に開始されます。複数の選択肢または追加情報がある場合、管理者はさらに指示することがあります。

ハンドセットの登録が成功すると、[登録済み (Registered)] メッセージが表示され、アイドル画面が表示されます。

手順

ステップ 1 画面が点灯するまで[電源投入/終了 (Power/End)]  を長押しします。

ハンドセットにベースステーションの検索が表示されます。

ステップ 2 ハンドセットがベースステーションの一覧を表示する場合は、ナビゲーションリングの下を押して、接続する必要があるベースステーションを強調表示し、[選択 (Select)] を押します。

ステップ 3 ハンドセットにコードを入力と表示される場合は、ベースステーションのアクセスコードを管理者に問い合わせてください。

ステップ 4 画面に「登録済み (Registered)」というメッセージが表示されない場合は、エラーメッセージを書き留め、管理者またはサービスプロバイダーに問い合わせてください。

ハンドセットの手動設定

場合によっては、ハンドセットを手動で設定する必要があります。管理者は、ベースステーションの web ページにアクセスし、適切な web ページにアクセスして、さまざまなフィールドを設定するのに必要な情報を提供します。

手動で設定する方法については、アドミニストレーションガイドを参照してください。

ハンドセットのファームウェアアップグレード

管理者は、必要に応じて、ハンドセットのファームウェアをアップグレードする必要があります。ハンドセットがサーバーから新しいファームウェア ファイルをダウンロードします。

ダウンロードが完了後、ハンドセットはファイルをインストールする必要があります。画面にメッセージが表示され、ハンドセットを充電するためのクレードルへの装着方法が指示されます。充電用クレードルにハンドセットを装着すると、ハンドセットが新しいファームウェアをロードしていることを通知するために、LED が点滅します。LED が点滅を停止するまで、充電用クレードルにハンドセットを置いておいてください。



第 3 章

コール

- コールの発信 (27 ページ)
- コールに応答する (31 ページ)
- のコールを終了する (33 ページ)
- コールの保留および再開 (33 ページ)
- コールのミュート (34 ページ)
- 会議コールを作成 (34 ページ)
- へのコールの転送 (34 ページ)
- BroadWorks 共有コール アピアランス (35 ページ)
- スターコード (35 ページ)
- プッシュ トゥ トーク (Push to Talk) を使用します。 (38 ページ)

コールの発信

ハンドセットは、通常の電話機と同じように動作します。より簡単な操作で通話を発信できます。


電話をかける

ハンドセットには複数の回線を設定することができます。デフォルトでは、プライマリ回線にコールを配置します。

手順

ステップ 1 ハンドセットがアイドル状態のときは、キーパッドを使用して電話番号を入力します。プラス記号 (+) を使用して番号を開始するには、画面上に + が表示されるまで **[アスタリスク**



(Asterisk)]  を押したままにします。

ステップ 2 [応答/送信(Answer/Send)]  を押します。

別の回線でコールする




ハンドセットには複数の回線が存在する場合があります。デフォルトでは、ハンドセットによって最初の回線が選択されます。ただし、2番目の回線からコールを発信することができます。

手順

-
- ステップ1** ハンドセットがアイドル状態のときは、キーパッドを使用して電話番号を入力します。プラス記号 (+) を使用して番号を開始するには、画面上に + が表示されるまで **[アスタリスク (Asterisk)]**  を押したままにします。
- ステップ2** **[回線 (Line)]** を押します。
- ステップ3** そのリスト項目を強調表示し、**[選択 (Select)]** を押します。
- ステップ4** **[応答/送信 (Answer/Send)]**  を押します。
-


スピーカフォンによるコールの発信


手順

-
- ステップ1** ハンドセットがアイドル状態のときは、キーパッドを使用して電話番号を入力します。プラス記号 (+) を使用して番号を開始するには、画面上に + が表示されるまで **[アスタリスク (Asterisk)]**  を押したままにします。
- ステップ2** **[スピーカフォン (speakerphone)]** ボタン  を押します。
- ステップ3** **[応答/送信 (Answer/Send)]**  を押します。
-

ヘッドセットによるコールの発信

手順

-
- ステップ1** ハンドセットがアイドル状態のときは、ヘッドセットポートからカバーを取り外してヘッドセットを接続します。
- ステップ2** キーパッドを使用して電話番号を入力します。プラス記号 (+) を使用して番号を開始するには、画面上に + が表示されるまで **[アスタリスク (Asterisk)]**  を押したままにします。

ステップ 3 [応答/送信(Answer/Send)]  を押します。

短縮ダイヤル コール

特定の電話番号に頻繁に電話をかける場合は、短縮ダイヤルにハンドセットをセットアップすることができます。短縮ダイヤル番号は 8 つ設定することができます。

短縮ダイヤル番号を割り当てる

短縮ダイヤル番号を連絡先に割り当てることができます。短縮ダイヤルをエントリ 2~9 に割り当てます。エントリ 1 は、短縮ダイヤルをボイスメールで使用する場合に使用されます。

始める前に

連絡先リストには、少なくとも 1 人の連絡先が登録されている必要があります。

手順

ステップ 1 [連絡先 (Contacts)] を押します。


ステップ 2 連絡先を強調表示します。

ステップ 3 [詳細 (More)] を押します。

ステップ 4 [短縮ダイヤル (Speed Dial)] を選択します。

ステップ 5 空の短縮ダイヤルインデックス エントリがない場合は、不要な番号を強調表示し、[削除 (Delete)] を押し、[はい (Yes)] を押して、削除を確認します。

ステップ 6 空の短縮ダイヤルインデックスを強調表示して、[追加 (Add)] を押します。

ステップ 7 [電源オン/オフ (Power/End)]  を押します。

関連トピック

[ローカルの連絡先を追加する](#) (51 ページ)

短縮ダイヤル番号

ハンドセットで番号をダイヤルする際には、一連の数字 (ディジット) を入力します。短縮ダイヤル番号を設定する際には、コールに必要なすべてのディジットを短縮ダイヤル番号に含める必要があります。たとえば、外線と通話するために最初に 9 をダイヤルする必要がある場合は、9 に続けて相手の番号を入力します。

また、ダイヤルする他のディジットを番号に追加することもできます。追加のディジットの例として、会議アクセスコード、内線、ボイスメールパスワード、承認コード、課金コードなどがあります。

ダイヤル文字列に含めることができる文字はつぎのとおりです。

- 0～9
- シャープ (#)
- アスタリスク (*)
- カンマ (,) : これは一時停止文字であり、2秒間遅延した後でダイヤルを続けます。複数のカンマを連続させることができます。たとえば、2つのカンマ (,,) は、4秒間のポーズを表します。

ダイヤル文字列の規則は次のとおりです。

- ダイヤル文字列の各部分を分離するには、カンマを使用します。
- 短縮ダイヤル文字列では、常に課金コードの前に承認コードを含める必要があります。
- 文字列内の承認コードと課金コードの間には1つのカンマが必要です。
- 承認コードおよび追加のディジットを含む短縮ダイヤルには、短縮ダイヤルラベルが必要です。

短縮ダイヤルを設定する前に、ディジットを手動で少なくとも1回ダイヤルしてみて、内容が正しいことを確認してください。

短縮ダイヤルの承認コード、課金コード、および追加のディジットは、ハンドセットの通話履歴に保存されません。短縮ダイヤルの相手先に接続した後で[リダイヤル (Redial)] を押し、必要な承認コード、課金コード、またはその他の数字を手動で入力するように求められます。

例

承認コードと課金コードが必要な状況で、特定の内線の相手に電話するために短縮ダイヤル番号をセットアップするには、次の要件を考慮してください。

- 外線の **9** をダイヤルする必要があります。
- 通話先の番号は **5556543** です。
- 承認コード **1234** を入力する必要があります。
- 課金コード **9876** を入力する必要があります。
- 4秒ほど待機します。
- 電話がつながった後、内線 **56789#** をダイヤルする必要があります。

このシナリオでは、短縮ダイヤル番号は **95556543,1234,9876,,56789#** となります。


短縮ダイヤル番号を削除する

エン트리 2～9 に割り当てられている短縮ダイヤル番号を削除することができます。エン트리 1 は、短縮ダイヤルをボイスメールで使用する場合に使用されます。

始める前に

短縮ダイヤルリストには、少なくとも1つの連絡先が登録されている必要があります。

手順

- ステップ1 [連絡先 (Contacts)] を押します。
- ステップ2 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ3 [短縮ダイヤル (Speed Dial)] を選択します。
- ステップ4 不要なエントリをハイライトします。
- ステップ5 [削除 (Delete)] を押します。
- ステップ6 [Yes (はい)] を押して、削除を確認します。
- ステップ7 [電源オン/オフ (Power/End)]  を押します。

短縮ダイヤル コールの発信

短縮ダイヤルをセットアップした後、[短縮ダイヤル番号を割り当てる \(29 ページ\)](#) の説明に従って、短縮ダイヤルコールを作成できます。短縮ダイヤルインデックスは、2~9番に登録できます。

例

自宅の電話番号がローカルの連絡先に登録されている場合は、その番号を短縮ダイヤルインデックス9に割り当てることができます。その後、**9**キーを長押しすると、ハンドセットが自動的に自宅にダイヤルします。

始める前に

連絡先の短縮ダイヤルインデックスを登録する必要があります。

手順

- ステップ1 短縮ダイヤルインデックスに対応するキーパッドの番号を長押しします。
- ステップ2 コールがダイヤルするのを開始するときにキーを放します。

コールに応答する

複数の回線を使用している場合は、ハンドセットによって着信コールを含む回線が表示されません。


ハンドセットにペアリングされた Bluetooth ヘッドセットがある場合、そのコールはヘッドセットで应答されます。Bluetooth ヘッドセットがペアリングされていない場合は、ハンドセットでコールに应答します。

手順

[应答/送信(Answer/Send)]  を押します。

アラーム (緊急) コールに应答する

ハンドセットがアラーム (緊急) の受信者として設定されている場合、ハンドセットの[緊急

(Emergency)]  ボタンが押されたときにアラーム コールを受信します。アラーム コールを設定して、1つのハンドセットまたは多数のハンドセットに着信するように設定できます。

アラーム コールが鳴ったときに、別の着信音が聞こえ、ハンドセットによってアラーム コールがあることが示されます。通話を承諾すると、アラームはアラームの一覧に保存されます。コールを拒否した場合、アラームはアラームリストに保存されません。

手順

[OK] を押して通話に应答するか、[却下 (Reject)] を押します。

関連トピック


[緊急アラームリスト \(61 ページ\)](#)

コール待機への应答

コール中に別の通話が着信すると、コール待機トーンが鳴り、着信コールがハンドセットの画面に表示されます。

手順

以下のいずれかの操作を行います。

- コールに应答するには、[应答/送信 (Answer/Send)]  を押します。アクティブなコールは自動的に保留になります。

- 通話を拒否するには、[拒否 (Decline)] を押します。コールは、設定されている場合、ボイスメールに送信されます。

着信コールの呼出音を消す

コールに応答しない場合は、ハンドセットをサイレント状態にして呼出音を止めることができます。ボイスメールが設定されている場合、コールはボイスメールに転送されます。


手順

コールが呼び出された場合、

- [拒否 (Decline)] を押すとすぐにボイスメールに送信されます (設定されている場合)。
- 呼出音を止めるには、[Ignore (無視)] を押します。コールが応答されない場合、そのコールはボイスメールに送信されます (設定されている場合)。

のコールを終了する

手順

[電源オン/オフ (Power/End)]  を押します。

コールの保留および再開

コールは保留にしてから再開することができます。

手順

- ステップ1 アクティブ コールから[保留 (Hold)] を押します。
- ステップ2 コールのバックアップを選択するには、[履歴 (Resume)] を押します。

アクティブコールと保留コールの切り替え

アクティブコールと保留中のコールがある場合は、そのコールを簡単に入れ替えることができます。現在アクティブなコールは保留され、前に保留されたコールがアクティブコールになります。


手順

[切替 (Swap)] を押します。

コールのミュート

自分をミュートして、通話中の他の人に自分の声が聞こえないようにすることができます。


手順

- ステップ1  をミュート (Mute)] を押します。
- ステップ2 コールのミュートを解除するには、もう一度 [ミュート (Mute)] を押します。
-

会議コールを作成

他の人をアクティブコールに追加して、三者電話会議を作成できます。


手順

- ステップ1 アクティブコールから、[会議 (Conf)] を押します。
- ステップ2 同僚の電話番号を入力し、[応答/送信(Answer/Send)]  を押します。
- ステップ3 同僚の応答後に[Conf (会議)] を押します。
-

へのコールの転送

コールを同僚に転送することができます。コールを転送する場合は、同僚が応答するまで待機したり、同僚と通話したりすることができます。

手順

- ステップ1 アクティブ コールから[転送 (Transfer)]を押します。
- ステップ2 同僚の電話番号を入力し、[応答/送信(Answer/Send)]を押します。
- ステップ3 相手の応答前後に、[転送 (Transfer)]ボタンを押します。

関連トピック

[スターコードを使用してコールを転送する](#) (36 ページ)

BroadWorks 共有コール アピアランス

組織では、BroadWorks 共有コールアピアランス機能を使用できます。この機能を使用すると、ハンドセットがグループに設定されます。この設定が有効になっている場合、グループ内の各ハンドセットは、ヘッダー行のすぐ下にボックスとして表示されます。ボックスの色は、ハンドセットの状態を識別します。

- 赤: ハンドセットが使用されています。
- 緑色に点灯: ハンドセットがアイドル状態です。
- 緑色に点滅: ハンドセットに着信コールがあります。

この機能およびその他の BroadWorks 機能の詳細については、Broadworks のマニュアルを参照してください。

スターコード

スターコードを使用すると、一部の機能に簡単にアクセスできます。これらのコードは、アスタリスク (*) と 2 桁のコードで構成されています。

スターコードの一覧については、管理者に問い合わせてください。

スターコードを使用して通話に戻る

ユーザを最後にコールしたユーザの代わりに、[受信者履歴 (Recents)] リストを使用する代わりにスターコードを呼び出すことができます。

管理者またはサービスプロバイダーから提供されたスターコードを使用します。

手順

ハンドセットがアイドル状態の間、コールリターンスターコードを入力します。

関連トピック

[\[最近の通話の一覧 \(Your Recent Calls\)\] で相手に発信する](#) (56 ページ)

スターコードを使用してコールを転送する

コールをすぐに同僚に転送することができます。このタイプの転送では、同僚と通話することはできません。

管理者またはサービスプロバイダーから提供されたスターコードを使用します。

手順

ステップ 1 アクティブコール中に、コール転送スターコードを入力します。

ステップ 2 コールの転送先の番号を入力します。

関連トピック

[へのコールの転送](#) (34 ページ)

スターコードで[すべてのコールの転送 (Call Forward All)]を有効化/無効化する

他の同僚や、スターコードを使用してボイスメールにすべてのコールを転送するように、ハンドセットをセットアップできます。

管理者またはサービスプロバイダーから提供されたスターコードを使用します。

手順

ステップ 1 ハンドセットがアイドル状態のときに、コール転送の無条件スターコードを入力します。

ステップ 2 コールの転送先の番号を入力します。

ステップ 3 自分のハンドセットを再度呼び出すには、スターコードを入力して、コール転送の無条件転送をキャンセルしてください。

関連トピック

[\[無条件転送 \(Call Forward Unconditional\)\]を設定する](#) (77 ページ)

スターコードですべてのコール保留の有効化/無効化

コール待機通知通知はオフにすることができます。コール待機をアクティブにすると、通話中に着信コールの音が聞こえなくなります。

管理者またはサービスプロバイダーから提供されたスターコードを使用します。

手順

- ステップ 1** ハンドセットがアイドル状態の間、コール待機をブロックするためのスターコードを入力します。
- ステップ 2** トーンをもう一度聞くには、スターコードを入力して、コール待機を有効にします。

スターコードを使って発信者情報をブロック/ブロック解除する

ハンドセットによる発信者情報の送信を止めることができます。プライバシー保護のために、この操作を実行する必要がある場合があります。

管理者またはサービスプロバイダーから提供されたスターコードを使用します。

手順

- ステップ 1** ハンドセットがアイドル状態の間、発信者の情報をブロックするためのスターコードを入力します。
- ステップ 2** ハンドセットが発信者の情報を送信できるようにするには、スターコードを入力して、発信者情報を有効にします。

関連トピック

[でコールを発信するときに発信者 ID を非表示にする](#) (76 ページ)

スターコードを使用して匿名コールをブロック/ブロック解除する

お使いのハンドセットでは、必ずスターコードを使用して、適切な発信者 ID を発信する必要があります。

管理者またはサービスプロバイダーから提供されたスターコードを使用します。

手順

- ステップ 1** ハンドセットがアイドル状態の間は、スターコードを入力して、匿名コールをブロックします。

■ スターコードを使用して、応答不可をオンまたはオフにする

ステップ2 コールの発信を許可するには、スターコードを入力して、匿名コールを許可します。

スターコードを使用して、応答不可をオンまたはオフにする

着信コールに応答しない場合は、[応答不可 (DND)] をオンにします。DND 状態にあるハンドセットの場合、DND アイコンが画面に表示されます。

管理者またはサービスプロバイダーから提供されたスターコードを使用します。

この機能を使用するには、管理者が DND を有効にする必要があります。

手順

ステップ1 ハンドセットがアイドル状態の間、「応答不可」のスターコードを入力します。

ステップ2 DND を非アクティブ化するには、コードを入力して「応答不可」をキャンセルします。

関連トピック

[\[応答不可 \(Do Not Disturb\)\]を設定する](#) (76 ページ)


プッシュ トウ トーク (Push to Talk) を使用します。

このハンドセットを双方向ラジオとして使用して、プッシュ機能で話すことができます。メッセージは、ハンドセットのスピーカーを介して自動的に再生されます。一度に1人のユーザーだけがプッシュ トウ トーク (Push to Talk) を使用できます。メッセージを受信している間 [ミュート (Mute)] を押して、ハンドセットのスピーカーがミュートされます。

始める前に

- ハンドセットを有効にするには、プッシュ トウ トーク (Push to Talk) が必要です。
- システム内の少なくとも1台以上のハンドセットで、プッシュ トウ トーク (Push to Talk) が有効になっている必要があります。

手順

ステップ1 ハンドセットがアイドル状態のときは、[ミュート (Mute)]  を長押しします。

ステップ2 画面に「接続済み (Connected)」と表示されたら、通話ができます。

ステップ3 メッセージの入力を完了したら、[ミュート (Mute)] をリリースします。

関連トピック

[プッシュトゥトーク \(Push to Talk\) をオンにする \(81 ページ\)](#)

■ プッシュトゥトーク (Push to Talk) を使用します。



第 4 章

テキストメッセージ

- のテキストメッセージ (41 ページ)
- テキストメッセージの送信 (41 ページ)
- テキストメッセージにすぐに返信する (42 ページ)
- ローカルの連絡先にテキストメッセージ送信者を追加する (43 ページ)
- ローカル連絡先にテキストメッセージの送信者を追加する (44 ページ)
- テキストメッセージを転送する (44 ページ)
- テキストメッセージをすぐに削除する (45 ページ)
- すべてのテキストメッセージを削除する (46 ページ)
- テキストメッセージ履歴を表示する (46 ページ)
- テキストメッセージの設定を構成する (48 ページ)

のテキストメッセージ


管理者は、システム上の同僚との間でテキストメッセージの送受信を行うことができます。また、システム外部のユーザにテキストメッセージを送信することもできます。管理者は、テキストメッセージの制約を通知する必要があります。


テキストメッセージの履歴を表示したり、必要に応じていくつかのメッセージパラメータを設定したりすることができます。

テキストメッセージの送信

メッセージは最大 160 文字まで入力して送信できます。

手順

ステップ 1 [メニュー (Menu)] |  を押します。

ステップ 2 [メッセージング (Messaging)] |  を選択します。

- ステップ3** ナビゲーションリングの右側を押して、**[下書き (Drafts)]** 画面を表示します。
- ステップ4** **[新規 (New)]** を押します。
- ステップ5** キーパッドを使用してメッセージを入力します。メッセージの長さは、画面の右下隅に表示されます。
- ステップ6** (任意) キーパッド上にない特殊な記号が必要な場合は、**[記号 (Symbol)]** を押し、必要な記号を選択します。
- ステップ7** (任意) メッセージの最後の文字を削除するには、**[クリア (Clear)]** を押します。
- ステップ8** **[送信 (Send)]** を押します。
- ステップ9** 次のオプションからメッセージ優先順位を選択します。
- **[標準 (Normal)]** : メッセージがデフォルトモードで送信されます。
 - **緊急**: メッセージが**[緊急 (緊急)]**として送信されます。受信者には、**[受信トレイ (Inbox)]** 画面のメッセージに感嘆符付きのアイコンを表示します。**[送信済みメッセージ (Sent messages)]** 画面のメッセージに感嘆符の付いたアイコンが表示されます。メッセージは、リストの最上部に緊急の表示として送信されます。
- ステップ10** 次のいずれかのオプションが設定されるメッセージ受信者を選択します。
- **[連絡先 (Contacts)]** : このオプションを選択すると、ローカル連絡先リストが表示され、連絡先を選択することができます。
 - **[番号を入力する (Enter number)]** : このオプションを選択すると、次の画面で電話番号が入力されます。
 - **[中央ディレクトリ (Central Directory)]** : このオプションを選択すると、中央の電話ディレクトリが表示され、連絡先を選択することができます。
- テキストメッセージには、完全な電話番号を使用する必要があります。たとえば、連絡先に内部内線番号 8902 と +2345678902 の外部番号がある場合は、+2345678902 を使用する必要があります。
- ステップ11** **[送信 (Send)]** を押します。
- ステップ12** **[OK]** を押します。

テキストメッセージにすぐに返信する

テキストメッセージを受信すると、テキストメッセージの画面からすばやく返信できます。また、テキストメッセージ履歴から後で返信することもできます。

手順

- ステップ1** **[返信 (Reply)]** を押します。
- ステップ2** キーパッドを使用してメッセージを入力します。画面の右下隅にメッセージの長さが表示されます。

- ステップ3** (任意) キーパッド上にない特殊な記号が必要な場合は、**[記号 (Symbol)]** を押し、必要な記号を選択します。
- ステップ4** (任意) メッセージの最後の文字を削除するには、**[クリア (Clear)]** を押します。
- ステップ5** **[送信 (Send)]** を押します。
- ステップ6** 次のオプションからメッセージ優先順位を選択します。
- **[標準 (Normal)]** : メッセージがデフォルトモードで送信されます。
 - **緊急**: メッセージが **[緊急 (緊急)]** として送信されます。受信者には、**[受信トレイ (Inbox)]** 画面のメッセージに感嘆符付きのアイコンを表示します。**[送信済みメッセージ (Sent messages)]** 画面のメッセージに感嘆符の付いたアイコンが表示されます。メッセージは、リストの最上部に緊急の表示として送信されます。
- ステップ7** **[送信 (Send)]** を押します。
- ステップ8** **[OK]** を押します。

関連トピック

[テキスト履歴からテキストメッセージに返信する](#) (47 ページ)

ローカルの連絡先にテキストメッセージ送信者を追加する

テキストメッセージを受信した場合は、**[テキストメッセージ (text message)]** 画面からローカル連絡先リストにユーザを追加できます。このユーザは、テキストメッセージ履歴から後で追加することもできます。

始める前に

テキストメッセージを表示している必要があります。

手順

-
- ステップ1** **[詳細 (More)]** を押します。
- ステップ2** **[連絡先として保存 (Save as contact)]** を選択します。
- ステップ3** **[選択 (Select)]** を押します。
- ステップ4** キーパッドで名前を入力して、**[保存 (Save)]** を押します。
- ステップ5** 電話番号エントリ (仕事、携帯、自宅、またはその他) をハイライトし、**[追加 (Add)]** を押します。
- ステップ6** **[保存 (Save)]** を押して、連絡先番号を保存します。
- ステップ7** 新しい連絡先を保存するには、**[保存 (Save)]** を押します。
-

ローカル連絡先にテキストメッセージの送信者を追加する

テキストメッセージの受信時に、そのユーザーに関する情報をテキストメッセージ画面から既存のローカル連絡先に追加できます。この情報は、テキストメッセージ履歴から後で追加することもできます（[テキストメッセージ履歴を表示する](#)（46 ページ）を参照）。

始める前に

テキストメッセージを表示している必要があります。

手順

- ステップ 1 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ 2 [連絡先に追加 (Append to contact)] を選択します。
- ステップ 3 [付加 (Append)] を押します。
- ステップ 4 電話番号エントリ (仕事、携帯、自宅、またはその他) をハイライトし、[付加 (Append)] を押します。
- ステップ 5 連絡先番号を保存するには、[保存 (Save)] を押します。
- ステップ 6 [はい (Yes)] を押します。

テキストメッセージを転送する

テキストメッセージを受信したら、そのメッセージをテキストメッセージの画面からすばやく転送できます。

始める前に

テキストメッセージを表示している必要があります。

手順

- ステップ 1 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ 2 [転送 (Forward)] を選択します。
- ステップ 3 キーパッドを使用してメッセージを入力します。メッセージの長さは、画面の右下隅に表示されます。
- ステップ 4 (任意) キーパッド上にない特殊な記号が必要な場合は、[記号 (Symbol)] を押し、必要な記号を選択します。

ステップ5 (任意) メッセージの最後の文字を削除するには、**[クリア (Clear)]**を押します。

ステップ6 **[送信 (Send)]**を押します。

ステップ7 次のオプションからメッセージ優先順位を選択します。

- **[標準 (Normal)]** : メッセージがデフォルトモードで送信されます。
- **緊急:** メッセージが緊急として送信されます。受信者は、**[受信トレイ (Inbox)]**画面のメッセージに感嘆符付きのアイコンを表示します。**[送信済みメッセージ (Sent messages)]**画面のメッセージに感嘆符の付いたアイコンが表示されます。メッセージは、リストの最上部に緊急の表示として送信されます。

ステップ8 次のいずれかのオプションが設定されているメッセージ受信者を選択します。

- **[連絡先 (Contacts)]** : このオプションを選択すると、ローカル連絡先リストが表示され、連絡先を選択することができます。
- **[番号を入力する (Enter number)]** : このオプションを選択すると、次の画面で電話番号が入力されます。
- **[中央ディレクトリ (Central Directory)]** : このオプションを選択すると、中央の電話ディレクトリが表示され、連絡先を選択することができます。

テキストメッセージには、完全な電話番号を使用する必要があります。たとえば、連絡先に内部内線番号 8902 と +2345678902 の外部番号がある場合は、+2345678902 を使用する必要があります。

ステップ9 **[送信 (Send)]**を押します。

ステップ10 **[OK]**を押します。

テキストメッセージをすぐに削除する

テキストメッセージは読んだ後に削除することができます。

始める前に

テキストメッセージを表示している必要があります。

手順

ステップ1 **[詳細 (More)]**を押します。

ステップ2 **[メッセージの削除 (Delete Message)]**を選択します。

ステップ3 **[はい (Yes)]**を押します。

関連トピック

[テキストメッセージ履歴からテキストメッセージを削除する](#) (47 ページ)

すべてのテキストメッセージを削除する

メッセージの開封後にすべての受信したテキストメッセージを削除できます。テキストメッセージの受信トレイのメッセージは削除されます。

始める前に

テキストメッセージを表示している必要があります。

手順

ステップ1 [詳細 (More)] を押します。

ステップ2 [すべてのメッセージの削除 (Delete all messages)] を選択します。

ステップ3 [はい (Yes)] を押します。

関連トピック


[テキストメッセージ履歴からすべてのテキストメッセージを削除する](#) (48 ページ)


テキストメッセージ履歴を表示する

テキストメッセージの履歴には最大250件のメッセージを含めることができます。この数を超えるメッセージがある場合、ハンドセットが古いメッセージを上書きすると、メッセージの設定の [古いメッセージの上書き (Overwrite old messages)] フィールドに制御が追加されます。詳細については、[テキストメッセージの設定を構成する](#) (48 ページ) を参照してください。

メッセージは、[受信トレイ (Inbox)]、[下書き (Drafts)]、[送信済みメッセージ (Sent messages)] 別にリスト表示されます。[メッセージング (Messaging)] にアクセスすると、[受信トレイ (Inbox)] が表示されます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。



ステップ2 [メッセージング (Messaging)]  を選択します。

ステップ3 ナビゲーションリングの右側を押して、次の画面にアクセスします。

テキスト履歴からテキストメッセージに返信する

テキストメッセージには、テキストメッセージの履歴から後で応答することができます。

手順

- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [メッセージング (Messaging)]  を選択します。
- ステップ3 メッセージをハイライトします。
- ステップ4 [返信 (Reply)] を押します。
- ステップ5 キーパッドを使用してメッセージを入力します。画面の右下隅にメッセージの長さが表示されます。
- ステップ6 (任意) キーパッド上にない特殊な記号が必要な場合は、[記号 (Symbol)] を押し、必要な記号を選択します。
- ステップ7 (任意) メッセージの最後の文字を削除するには、[クリア (Clear)] を押します。
- ステップ8 [送信 (Send)] を押します。
- ステップ9 次のオプションからメッセージ優先順位を選択します。
 - [標準 (Normal)] : メッセージはデフォルトモードで送信されます。
 - 緊急: メッセージが [緊急 (緊急)] として送信されます。受信者には、[受信トレイ (Inbox)] 画面のメッセージに感嘆符付きのアイコンが表示されます。[送信済みメッセージ (Sent messages)] 画面のメッセージに感嘆符の付いたアイコンが表示されます。メッセージは、リストの最上部に緊急の表示として送信されます。
- ステップ10 [送信 (Send)] を押します。
- ステップ11 [OK] を押します。


関連トピック


[テキストメッセージにすぐに返信する](#) (42 ページ)

テキストメッセージ履歴からテキストメッセージを削除する

[受信トレイ (Inbox)]、[下書き (Drafts)]、または[送信済みメッセージ (Sent Messages)] フォルダーにあるテキスト履歴からテキストメッセージを削除できます。

手順

- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

- ステップ2 [メッセージング (Messaging)]  を選択します。
- ステップ3 ナビゲーションリングの右側を押して、適切なフォルダーを表示します。
- ステップ4 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ5 [メッセージの削除 (Delete Message)] を選択します。
- ステップ6 [はい (Yes)] を押します。



関連トピック

[テキストメッセージをすぐに削除する](#) (45 ページ)

テキストメッセージ履歴からすべてのテキストメッセージを削除する

[受信トレイ (Inbox)]、[下書き (Drafts)]、または[送信済みメッセージ (Sent Messages)] フォルダーにあるテキスト履歴からすべてのテキストメッセージを削除できます。

手順

- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [メッセージング (Messaging)]  を選択します。
- ステップ3 ナビゲーションリングの右側を押して、適切なフォルダーを表示します。
- ステップ4 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ5 [すべてのメッセージの削除 (Delete all messages)] を選択します。
- ステップ6 [はい (Yes)] を押します。

関連トピック

[すべてのテキストメッセージを削除する](#) (46 ページ)



テキストメッセージの設定を構成する

次の操作用にハンドセットをセットアップすることができます。

- テキストメッセージの履歴が制限に達するときに古いメッセージを上書きします。最大 250 件のメッセージを保存できます。ハンドセットで古いメッセージが上書きされないようにしている場合は、テキストメッセージの履歴がいっぱいになったときにメッセージを手動で削除する必要があります。
- 送信したメッセージをテキストメッセージ履歴で保存します。デフォルトでは、送信したメッセージはテキストメッセージ履歴に保存されます。

- ハンドセットがアイドル状態のときの新しいメッセージの表示方法を設定します。新しいメッセージを受信したら、次のようにハンドセットを設定することができます。
- 新しいメッセージがある場合にのみ表示します。
- メッセージ全体をすぐに表示します。これはデフォルト設定です。

手順

- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [メッセージング (Messaging)]  > [設定 (Settings)] の順に選択します。
- ステップ3 [古いものの上書き (Overwrite old)] を選択し、[オン (On)] または [オフ (Off)] を押します。デフォルトでは、このフィールドの値はオフに設定されます。
- ステップ4 [送信済みメッセージ (Sent Message)] を選択し、[オン (On)] または [オフ (Off)] を押します。デフォルトでは、このフィールドの値はオンに設定されます。
- ステップ5 [表示 (Display)] を選択し、[オン (On)] または [オフ (Off)] を押します。デフォルトでは、このフィールドの値はオンに設定されます。
-



第 5 章

連絡先とディレクトリ

- [ローカルの連絡先 \(51 ページ\)](#)
- [ディレクトリ \(54 ページ\)](#)

ローカルの連絡先

連絡先に関する情報を作成し、ローカルの連絡先リストに保存することができます。ローカル連絡先リストには最大 250 エントリを含めることができます。各連絡先には、4 件の電話番号を割り当てることができます。

連絡先を追加すると、連絡先を簡単に呼び出すことができます。短縮ダイヤルをローカルの連絡先に設定することができます。

管理者は、ローカル連絡先リストを自分のハンドセットにアップロードして、連絡先リストをエクスポートすることができます。

メイン画面またはメニューから連絡先リストにアクセスします。


関連トピック

- [最近の発信者を連絡先リストに追加する \(56 ページ\)](#)

ローカルの連絡先を追加する

連絡先リストに連絡先を追加できます。

手順

- ステップ 1 [連絡先 (Contacts)] ボタン  を押します。
- ステップ 2 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ 3 連絡先を追加を強調表示して [選択 (Select)] を押します。
- ステップ 4 [編集 (Edit)] を押します。
- ステップ 5 連絡先の名前を入力します。

ローカルの連絡先をコールする

- ステップ 6** [保存 (Save)]を押します。
- ステップ 7** 職業、携帯電話、自宅、またはその他を強調表示し、[編集 (Edit)]を押します。
少なくとも 1 件の電話番号を追加する必要があります。
- ステップ 8** 連絡先番号を入力し、[保存 (Save)]を押します。
入力に誤りがある場合は、[クリア (Clear)]を押して最後に入力された文字を削除します。
- ステップ 9** (任意) 連絡先に着信音を追加します。
- 着信音を強調表示して、[編集 (Edit)]を押します。
 - メロディーを選択します。
[再生 (Play)]を使用すると、着信音を聞くことができます
 - [選択 (Select)]を押します。
- ステップ 10** [保存 (Save)]を押します。
- ステップ 11** [はい (Yes)]を押します。


関連トピック

[短縮ダイヤル番号を割り当てる](#) (29 ページ)

ローカルの連絡先をコールする

連絡先を連絡先リストに発信することができます。連絡先に複数の電話番号が設定されている場合は、発信する番号を選択できます。


手順

- ステップ 1** [連絡先 (Contacts)]  ボタンを押します。
- ステップ 2** エントリをハイライトします。
- ステップ 3** (任意) 連絡先に複数の電話番号が設定されている場合は、ナビゲーションリングの右または左を押して、コールする番号を表示します。
- ステップ 4** [コール (Call)]を押します。

ローカルの連絡先を編集する

連絡先リストの連絡先エントリは編集できます。


手順

-
- ステップ1 [連絡先 (Contacts)]  ボタンを押します。
- ステップ2 編集したい連絡先をハイライトします。
- ステップ3 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ4 [連絡先の編集 (Edit contact)] を選択します。
- ステップ5 変更する情報をハイライトします。
- [編集 (Edit)] を押します。
 - 情報を変更する
 - [保存 (Save)] を押します。
- ステップ6 連絡先エントリを変更するには、[保存 (Save)] を押します。
-

ローカルの連絡先を削除する

連絡先を連絡先リストに削除することができます。


手順

-
- ステップ1 [連絡先 (Contacts)]  ボタンを押します。
- ステップ2 削除したい連絡先をハイライトします。
- ステップ3 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ4 [連絡先の削除 (Delete contact)] を選択します。
- ステップ5 プロンプトが表示されたら、[はい (Yes)] を押します。
-

ローカルの連絡先をすべて削除する

すべての連絡先を連絡先リストから削除することができます。

手順

-
- ステップ1 [連絡先 (Contacts)] ボタン  を押します。
- ステップ2 [詳細 (More)] を押します。
- ステップ3 [すべての連絡先の削除 (Delete all contacts)] を選択します。
-

ステップ4 プロンプトが表示されたら、[はい (Yes)] を押します。

ディレクトリ


管理者は、組織の中央ディレクトリを設定することができます。ディレクトリでは、任意の番号を検索して発信できます。

このディレクトリには、メイン画面またはメニューからアクセスできます。

の連絡先の中央連絡先に電話をかける

ディレクトリ内で番号の検索、表示、およびコールを行うことができます。使用可能な検索のタイプは、管理者がディレクトリを設定するために使用した方法とサブディレクトリの可用性によって異なります。たとえば、組織内のすべてのユーザーのためのすべてのディレクトリと部署用に別のエントリが表示される場合があります。

手順

ステップ1 [ディレクトリ (Directory)]  を押します。

ステップ2 以下のいずれかの操作を行います。

- 下にスクロールしてエントリをハイライトします。
- [検索 (search)] を押して、ディレクトリを選択してから、ユーザーの名前の一部またはすべてを入力し、[検索 (search)] を押します。

ステップ3 (任意) [回線 (Line)] を押して、電話をかける回線を選択します。

ステップ4 [選択 (Select)] を押します。



第 6 章

最近のコールとボイスメール

- [通話履歴リスト \(55 ページ\)](#)
- [ボイスメールにアクセスする \(57 ページ\)](#)

通話履歴リスト

ハンドセットは、そのハンドセットに対するすべてのコールに関する情報を収集し、それらを受信者一覧に保存します。[通話履歴 (Recents)] リストを表示すると、次のことができます。


- すべてのコールを表示する。
- 応答があったすべてのコールを表示します。
- すべてのダイヤルコールを表示します。
- すべての不在コールを表示する。

最近の通話履歴を表示する

ハンドセットは、最近のすべてのコールのログを保存しています。最大で 50 件のコールが [通話履歴 (Recents)] リストに保存されます。すべての通話、応答したコール、自分が発信したコール (ダイヤルされたコール)、不在着信コールを表示できます。

手順

ステップ 1 [通話履歴 (Recent)]  を押します。

ステップ 2 ナビゲーションリング  の右または左を押すと、別のリストが表示されます。


- すべてのコール
- 応答があったコール
- ダイヤルしたコール


- 不在履歴

[最近の通話の一覧 (Your Recent Calls)] で相手に発信する

最近の通話リストに表示されているすべてのユーザを呼び出すことができます。

手順

ステップ 1 [通話履歴 (Recent)]  を押します。

ステップ 2 ナビゲーションリング  の右または左を押すと、別のリストが表示されます。

ステップ 3 エントリを選択して、[コール (Call)] を強調表示します。

関連トピック

[スターコードを使用して通話に戻る](#) (35 ページ)

最近の発信者を連絡先リストに追加する

最近の発信者からの情報をローカル連絡先リストに追加することができます。

手順

ステップ 1 [通話履歴 (Recent)] を押します。

ステップ 2 最近の発信者を強調表示します。

ステップ 3 [その他 (More)] を押して、[連絡先として保存 (Save as contact)] をハイライトし、[選択 (Select)] を押します。

ステップ 4 電話番号のカテゴリを強調表示し、[追加 (Add)] を押します。

発信者があなたに対して発信するために使用する番号がフィールドに追加されます。

ステップ 5 [保存 (Save)] を押して、番号を保存します。


ステップ 6 (任意) 他の情報を追加するには、フィールドを強調表示して、[追加 (Add)] を押します。

ステップ 7 (任意) その他の情報を変更するには、フィールドを強調表示して[編集 (Edit)] します。


ステップ 8 [保存 (Save)] を押して連絡先を保存します。

ステップ 9 [はい (Yes)] を押して確定します。

ボイスメールにアクセスする

電話機からボイスメッセージに直接アクセスすることができます。ただし、管理者がボイスメールアカウントを設定し、また、ボイスメールシステムにアクセスするようにハンドセットもセットアップする必要があります。セットアップ時には、1番  を使用してボイスメールにアクセスします。


ハンドセットを使用できない場合は、任意のデバイスからボイスメールシステムにコールして、ボイスメールにアクセスすることができます。ボイスメールシステムの電話番号は、管理者から入手することができます。

ボイスメールを使用している場合は、画面のヘッダーにボイスメールのアイコン  が表示されます。また、電話回線を使用する際にハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカーフォンから断続トーンが聞こえることがあります。この断続トーンは回線によって異なります。断続トーンは、ボイスメッセージがある回線を使用しているときにのみ聞こえます。



- (注) ボイスメールシステムはそれぞれ異なっているため、お使いのボイスメールシステムの使用方法を説明することはできません。お使いのボイスメールコマンドの詳細については、そのボイスメールシステムのユーザマニュアルを参照するか、管理者にお問い合わせください。

手順

- ステップ 1** コールをダイヤルするまで、1番  を長押しします。
- ステップ 2** 音声プロンプトに従います。



第 7 章

アラームクロック、緊急アラームリスト、およびファンクションキー

- アラーム時計 (59 ページ)
- 緊急アラームリスト (61 ページ)
- 機能キー (62 ページ)

アラーム時計


ハンドセットはアラーム時計として使用することができます。アラームを鳴らす場合は、アラームを消すか、または数分後に音を鳴らすようにハンドセットを設定することができます。

アラームの設定

アラームタイマーを使用して、特定の時刻にアラームを通知するようにハンドセットを設定できます。タイマーの設定時間が切れて、ハンドセットが応答すると、アラームのフィールドが [オフ (Off)] に戻ります。


一度に 1 回限りのアラームだけを設定することができます。

手順

ステップ 1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ 2 [アラーム (Alarms)]  > [アラーム (Alarm)] の順に選択します。

ステップ 3 アラームの時間を設定します。

- フィールド内で左右に移動するためには、ナビゲーション リング  を使用します。
- ナビゲーション リングの上または下を押して、エントリを増分または減分します。


- キーパッドを使用して番号を入力します。


ステップ4 [保存 (Save)]を押します。

繰り返しアラームの設定


毎日、特定の時刻に繰り返しアラームタイマーを使用してアラームを通知するよう、ハンドセットを設定できます。ハンドセットに設定できる繰り返しアラームは1つだけです。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 [アラーム (Alarms)]  > [繰り返しアラーム (Recurrent alarm)]を選択します。

ステップ3 アラームの時間を設定します。

- フィールド内で左右に移動するためには、ナビゲーションリング  を使用します。
- ナビゲーションリングの上または下を押して、エントリを増分または減分します。
- キーパッドを使用して電話番号を入力します。

ステップ4 [保存 (Save)]を押します。


ステップ5 アラームの各曜日を選択して、[マーク (Mark)]を押します。

ステップ6 [OK]を押します。

スヌーズ時間の設定

アラームが鳴ったときに、設定した時間が経過すると再度アラームを鳴らすために、[スヌーズ (Snooze)]を押すことができます。デフォルトでは、遅延は10分ですが、任意で遅延を1分から10分に設定することができます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 [アラーム (Alarm)]  > [スヌーズ時間 (Snooze time)]。

ステップ3 スヌーズ時間を選択します。

ステップ4 [選択 (Select)] を押します。

アラームに応答する

設定されたアラーム時刻になると、ハンドセットが音を鳴らすので、アラームに応答してください。通話中は、コールが終了するまで、アラームは鳴りません。

始める前に

1 回のアラームまたは繰り返しアラームのいずれかが設定されている必要があります。[アラームの設定 \(59 ページ\)](#) または [繰り返しアラームの設定 \(60 ページ\)](#) を参照してください。

手順

以下のいずれかの操作を行います。

- 選択した間隔でアラームを再度鳴らすために、[スヌーズ (Snooze)] を押します ([スヌーズ時間の設定 \(60 ページ\)](#) を参照)。
- [取り消す (Dismiss)] を押します。

緊急アラームリスト


緊急アラームが設定されている場合は、緊急アラームを表示するように設定できます。

関連トピック

[アラーム \(緊急\) コールに応答する \(32 ページ\)](#)

受信した緊急アラームを表示する

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [アラームリスト (Alarm list)]  を選択します。



ステップ3 アラームがある場合は、[選択 (Select)] を押すとアラーム情報が表示されます。

機能キー

ファンクションキー（通称「F キー」）を設定して、電話番号にアクセスすることができます。たとえば、セキュリティ部署を呼び出すための F キーを設定できます。F キーはセットアップした後に短縮ダイヤルリストに追加することができます。

F キーの設定



手順

-
- ステップ 1 [メニュー (Menu)]  を押します。
 - ステップ 2 F キー  を選択します。
 - ステップ 3 [詳細 (More)] を押します。
 - ステップ 4 [F キーを追加 (Add F-Key)] を選択します。
 - ステップ 5 [名前 (Name)] フィールドをハイライトし、[編集 (Edit)] を押します。
 - ステップ 6 名前を入力します。
 - ステップ 7 [保存 (Save)] を押します。
 - ステップ 8 [番号 (Number)] フィールドをハイライトし、[編集 (Edit)] を押します。
 - ステップ 9 番号を入力します。
 - ステップ 10 [保存 (Save)] を押します。
 - ステップ 11 [はい (Yes)] を押します。
-

F キーを使用したコールの作成

F キー エントリからユーザを呼び出すことができます。

手順

-
- ステップ 1 [メニュー (Menu)]  を押します。
 - ステップ 2 F キー  を選択します。
 - ステップ 3 エントリを選択して、[コール (Call)] を押します。
-


短縮ダイヤルリストにFキーを追加する


Fキーは短縮ダイヤルリストに追加することができます。

始める前に

Fキーが定義されている必要があります。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 Fキー を選択します。

ステップ3 エントリをハイライトします。

ステップ4 [詳細 (More)] を押します。


ステップ5 [短縮ダイヤル (Speed dial)] を選択します。


ステップ6 以下のいずれかの操作を行います。

- 空のエントリを選択して、[追加 (Add)] を押します。
- 既存の短縮ダイヤルを選択し、[置換 (Replace)] を押します。
- 既存の短縮ダイヤルを選択し、[削除 (Delete)] を押してから、[追加 (Add)] を押します。

Fキーの削除

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 Fキー を選択します。


ステップ3 エントリを選択して、[詳細 (More)] を押します。

ステップ4 Fキーの削除 (Delete F-Key) を選択します。

ステップ5 [はい (Yes)] を押します。

すべてのFキーの削除

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 Fキー を選択します。


ステップ3 [詳細 (More)]を押します。


ステップ4 [Fキーの削除 (Delete all F Keys)]を選択します。

ステップ5 [はい (Yes)]を押します。

短縮ダイヤルリストを表示する

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 Fキー を選択します。

ステップ3 [詳細 (More)]を押します。

ステップ4 [短縮ダイヤル (Speed dial)]を選択します。



第 8 章

設定

- [設定 (Settings)] メニュー (65 ページ)
- 着信コールの呼出音の音量を設定する (82 ページ)
- コールの音量を変更する (82 ページ)

[設定 (Settings)] メニュー

設定 (Settings) メニューからハンドセットをカスタマイズできます。


音声設定メニュー


[設定 (Settings)] メニューからサイレントモードを設定する

着信コールがある場合は、ハンドセットを停止することができます。これはサイレントモードと呼ばれます。

ハンドセットがサイレントモードの場合、着信コールは画面に表示されますが、ハンドセットによって着信音が再生されることはありません。

手順

ステップ 1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ 2 [設定 (Settings)]  > [オーディオ設定 (Audio settings)] の順に選択します。

ステップ 3 [サイレント (Silent)] をハイライトします。


ステップ 4 [オフ (Off)] を押してハンドセットを呼び出すか、[オン (On)] 押して呼出音を無効にします。


[設定 (Settings)] メニューから着信音の音量を設定する

着信音の音量を変更できます。この音量は、通話中に音量レベルには影響しません。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [着信音量の設定  > (Settings Ring volume)] を選択します。

ステップ3 ナビゲーションクラスターの呼出音を右または左に押します 。

ステップ4 [OK] を押してレベルを保存します。

関連トピック


[着信コールの呼出音の音量を設定する](#) (82 ページ)


さまざまなコールタイプの着信音を設定する

次のタイプのコールに異なる呼出音を設定することができます。

- 通常コール
- 通常メッセージ
- 緊急メッセージ
- 緊急事態高、中、低
- アラート

手順


ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [オーディオ設定 (Audio settings)] の順に選択します。

ステップ3 変更する着信音を選択します。

- 呼出音 メロディ
- 呼出音 通常メッセージ
- 呼出音 緊急メッセージ
- 呼出音 緊急事態高
- 呼出音 緊急事態中
- 呼出音 緊急事態低


- アラート トーン (Alert Tone)

ステップ4 ナビゲーション クラスタ  のリングの上または下を押して、トーンをハイライトします。


ステップ5 [再生 (Play)] を押して、呼出音を再生します。


ステップ6 トーンを保存するには、[選択 (Select)] を保存します。


アラートの音量を設定する

緊急時の音量は、音量を変更することができます .

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [アラート音量 (Alert volume)] を選択します。


ステップ3 ナビゲーション クラスタの呼出音を右または左に押します .


ステップ4 レベルを保存するには、[OK] を押します。

ハンドセットの振動モードを設定する

着信コール時に電話機をバイブレーションさせるように設定できます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [バイブレーション (Vibrate)] の順に選択します。

ステップ3 選択内容をハイライトします。


- [オフ (Off)] (デフォルト) : ハンドセットで着信コールが鳴っても、ハンドセットは振動しません。
- [バイブレーション後に呼び出し音 (Vibrate then ring)] : ハンドセットに着信コールが来ると、ハンドセットはバイブレーション後に呼出音を鳴らします。
- [バイブレーションのみ (Vibrate only)] : 着信コールがハンドセット上でコールされると、ハンドセットは振動します。呼び出し音は聞こえません。
- [バイブレーションと呼出音 (Vibrate and ring)] : ハンドセットに着信コールが着信すると、ハンドセットが振動すると同時に呼出音が鳴ります。

ステップ4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

キーを押したときの音の設定

キーを押したときに聞こえるサウンドを設定することができます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [キー音 (Key sound)] を選択します。

ステップ3 選択内容をハイライトします。


- [サイレント (Silent)] (デフォルト) : キーを押しても音声は何も再生されません。
- [クリック音 (Click)] : キーを押すと、カチッという音が聞こえます。
- [トーン音 (Tone)] : キーを押すと、トーン音が聞こえます。


ステップ4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

確認音の設定

ハンドセットの設定が変更されたときに、ハンドセットが音を再生するように設定できます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [オーディオ設定 (Audio Settings)] の順に選択します。



ステップ3 確認音を強調表示します。

ステップ4 [オフ (Off)] を押してトーン音を停止するか、[オン (On)] を押してハンドセットのトーン音を鳴らします。

カバレッジ警告の設定

ハンドセットがベースステーションから離れすぎたときに、ハンドセットを再生するように設定することができます。



手順

-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [オーディオ設定 (Audio settings)] の順に選択します。
- ステップ3 カバレッジ警告をハイライトします。
- ステップ4 [オフ (Off)] を押してトーン音を停止するか、[オン (On)] を押してハンドセットのトーン音を鳴らします。
-

充電器の警告を設定する

ハンドセットを充電器に置いたときにトーンを再生するようにハンドセットを設定できます。

手順



-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [オーディオ設定 (Audio settings)] の順に選択します。
- ステップ3 充電器の警告をハイライトします。
- ステップ4 [オフ (Off)] を押してトーン音を停止するか、[オン (On)] を押してハンドセットのトーン音を鳴らします。
-

日付と時刻メニュー

時間形式の設定

ハンドセットの時刻の表示方法を設定できます。

手順

-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [日付と時刻 (Time & date)] > [時刻 (Time)] を選択します。
- ステップ3 [フォーマット (Format)] を押します。
- ステップ4 選択内容をハイライトします。
- 24 時間 (デフォルト) : 時刻を 24 時間形式で表示します。
-

- **am/pm** : 時刻を 12 時間形式で表示します。


ステップ 5 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。


日付形式の設定

ハンドセットの日付の表示方法は設定できます。

この手順では、2018 年 8 月 24 日が選択に使用されます。選択内容は、ハンドセットの日付に表示されます。

手順

ステップ 1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ 2 [設定 (Settings)]  > [日付と時刻 (Time & date)] > [日付 (Date)] を選択します。

ステップ 3 [フォーマット (Format)] を押します。

ステップ 4 選択内容をハイライトします。


- **24-08-2018** (デフォルト) : 日付を dd mm-yyyy 形式で表示します。
- **08/24/2018** : 日付を mm/dd/yyyy 形式で表示します。
- **24-Aug-2018** : 日付を dd-mmm-yyyy 形式で表示します。
- **24/08/2018** : 日付を dd/mm/yyyy 形式で表示します。
- **24.08.2018** : 日付を dd.mm.yyyy 形式で表示します。
- **2018-08-24** : 日付を yyyy-mm-dd 形式で表示します。

ステップ 5 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

ハンドセットの言語設定

ハンドセットに表示される言語は変更できます。

手順

ステップ 1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ 2 [設定 (Settings)]  > [言語 (Language)] を選択します。


ステップ 3 選択した言語をハイライトします。

ステップ4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

ハンドセットの LED を設定する

ハンドセットの上部にある LED は、緑、赤、または黄色に点灯します。色は特定の状況に応じて設定することができます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [LED 信号 (LED signal)] を選択します。

ステップ3 LED の配色を選択します。

- 緑色の LED
- 黄色の LED
- 赤色の LED

ステップ4 点灯させる LED をハイライトします。


- [オフ (Off)] : LED は点灯しません。
- [不在着信 (Missed call)] : 不在着信時に LED が点灯します。
- [ボイスメッセージ (Voice message)] : ボイスメールメッセージがある場合、LED が点灯します。
- [バッテリー残量低下 (Low battery)] : ハンドセットのバッテリー残量が低下していると、LED が点灯します。

ステップ5 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

の画面をオフにするタイマーを設定する

指定時間後に画面をオフにするように、ハンドセットを設定することができます。画面がオフになる前に、特定のアイドル時間が経過すると薄暗くなります。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [省電源 (Power Save Settings)] を選択します。

ステップ3 選択内容を強調表示します。

- **5 秒間**: 画面が 2 秒間薄暗くなり、5 秒後に消灯します。
- **10 秒間**: 画面が 5 秒間薄暗くなり、10 秒後に消灯します。
- **20 秒間**: 画面が 5 秒間薄暗くなり、20 秒後に消灯します。
- **30 秒**: 画面が 10 秒後に薄暗くなり、30 秒後に消灯します。
- **45 秒**: 画面が 10 秒後に薄暗くなり、45 秒後に消灯します。
- **60 秒**: 画面は 10 秒後に薄暗くなり、60 秒後に消灯します。

ステップ 4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

[セキュリティ (Security)]メニュー

ハンドセットのロックと暗証番号の設定

ロックを解除するための PIN を要求するように、ハンドセットをセットアップすることができます。




(注) キーパッドがロックされている場合、緊急番号だけをダイヤルできます。

デフォルトの PIN は 0000 です。

手順

ステップ 1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ 2 [設定 (Settings)]  > [セキュリティ (Security)] > [電話機ロック (Phone lock)] を選択します。

ステップ 3 暗証番号を入力して、[OK] を押します。

ステップ 4 電話機のロックをハイライトします。

ステップ 5 [オフ (Off)] を押して PIN を要求しないか、[オン (On)] を押して PIN を要求します。

ステップ 6 [PIN の変更 (Change PIN)] を選択します。

ステップ 7 新しい PIN を入力し、[OK] を押します。

PIN には 4 桁を使用する必要があります。

ステップ 8 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

関連トピック

[ハンドセット キーパッドをロック \(3 ページ\)](#)

[ハンドセットキーパッドのロックを解除する \(4 ページ\)](#)


ハンドセットを自動的にロックするようにタイマーを設定する


特定の非アクティブ長の後に、キーパッドをロックするようにハンドセットを設定できます。キーパッドがロックされたら、使用する前にロックを解除する必要があります。



(注) キーパッドがロックされている場合、緊急番号だけをダイヤルできます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [セキュリティ (Security)] > [自動キーロック (Automatic keylock)] を選択します。

ステップ3 選択内容をハイライトします。

- [オフ (Off)] (デフォルト) : キーパッドはロックされません。
- 15 秒 : キーパッドは 15 秒後にロックされます。
- 30 秒 : キーパッドは 30 秒後にロックされます。
- 45 秒 : キーパッドは 45 秒後にロックされます。
- 1 分 : キーパッドは 1 分後にロックされます。
- 2 分 : キーパッドは 2 分後にロックされます。
- 3 分 : キーパッドは 3 分後にロックされます。
- 4 分 : キーパッドは 4 分後にロックされます。
- 5 分 : キーパッドは 5 分後にロックされます。

ステップ4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

関連トピック

[ハンドセット キーパッドをロック \(3 ページ\)](#)



[ハンドセットキーパッドのロックを解除する \(4 ページ\)](#)

PIN 設定を変更する

ハンドセットをデフォルト設定にリセットする前に、PIN を要求するようにハンドセットを設定できます。

デフォルトの PIN は 0000 です。



手順

-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [セキュリティ (Security)] > [PIN を変更する (Change PIN)] の順に選択します。
- ステップ3 現在の PIN を入力して、[OK] を押します。
- ステップ4 新しい PIN を入力し、[OK] を押します。
PIN には 4 桁を使用する必要があります。
- ステップ5 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。
-

ハンドセット名の設定

ハンドセットには名前を付けることができます。名前はハンドセットのメイン画面に表示されます。


手順


-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [ハンドセットの名前 (Handset name)] を選択します。
- ステップ3 キーパッドを使用して名前を入力します。
- ステップ4 (任意) 特殊シンボルの入力が必要な場合は、[シンボル (Symbol)] を押して必要なシンボルに移動し、[選択 (Select)] を押します。
- ステップ5 (任意) 最後の文字を削除する場合は、[クリア (Clear)] を押します。
- ステップ6 [保存 (Save)] を押します。
-

デフォルトの回線を選択する

複数の回線がある場合は、プライマリ回線として使用する回線を選択できます。必要に応じてセカンダリ回線を選択することもできます。

手順




-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [回線 (Line)] を選択します。
- ステップ3 プライマリ回線として使用する回線をハイライトします。
- ステップ4 [保存 (Save)] を押します。

の自動応答設定

ハンドセットが着信コールを処理する方法を設定できます。



手順

- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [自動応答 (Auto answer)] を選択します。
- ステップ3 選択内容をハイライトします。
- [通常 (Normal)] (デフォルト) : コールに応答するには、[応答/送信 (Answer/Send)]  を押します。
 - [任意のキー (Any Key)] : 任意のキーを押すとコールに応答できます。
 - [自動 (Automatic)] : 着信コールに自動的に応答します。
- ステップ4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

充電中にハンドセットの呼出音を鳴らすことを許可する


充電中にハンドセットの呼出音を鳴らしたくない場合は、着信音をオフにすることができます。着信コールは画面に継続して表示されます。

手順

- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [サイレント充電 (Silent charging)] を選択します。
- ステップ3 選択内容をハイライトします。
- [オフ (Off)] : ハンドセットが充電器に置かれている間、呼出音が鳴ります。
 - [サイレント (Silent)] : ハンドセットが充電器に置かれている間、呼出音は鳴りません。

ステップ4 [選択 (Select)]を押して、設定を保存します。


[応答不可 (Do Not Disturb)]を設定する


着信コールが到着したときに、ハンドセットが応答しないように設定することができます。これは、応答不可 (DND) モードと呼ばれます。このモードでは、[DND] アイコンが画面ヘッダーに表示されます。DND がアクティブであるときにコールを受信すると、コールはボイスメールに送信されます。

DND では、ヘッダーに表示されるアイコンの多くが通常とは異なります。

この機能を使用するには、管理者が DND を有効にする必要があります。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [応答不可 (Do not disturb)] を選択します。

ステップ3 選択内容をハイライトします。

- [無効 (Disabled)] (デフォルト) : DND モードはオフになっています。
- [有効 (Enabled)] : DND モードがオンになっています。

ステップ4 [選択 (Select)]を押して、設定を保存します。

関連トピック


[スターコードを使用して、応答不可をオンまたはオフにする](#) (38 ページ)


[ヘッダーアイコン](#) (10 ページ)

でコールを発信するときに発信者 ID を非表示にする

通常の状態では、コールを発信するときに、ハンドセットに発信者 ID (名前と電話番号) が送信されます。次のコールまたはすべてのコールに発信者 ID がない場合にコールを発信するように、ハンドセットを設定することができます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [番号の非表示 (Settings Hide Number)] を選択します。

ステップ3 選択内容をハイライトします。

- [オフ (Off)] (デフォルト): 発信者 ID は常に送信されます。
- 次のコール: 発信者 ID は次のコールに対して送信されません。以降のコールには発信者 ID が送信されます。
- [常時オン (Always On)]: ハンドセットが発信者 ID を送信することはありません。


ステップ4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

関連トピック


[スターコードを使って発信者情報をブロック/ブロック解除する](#) (37 ページ)

コール転送メニュー

[無条件転送 (Call Forward Unconditional)] を設定する

すべてのコールを特定の電話番号に転送するようにハンドセットを設定できます。電話を転送すると、画面に通話不在転送アイコン  が表示されます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [通話転送 (Call Forward)] > [無条件転送 (Forward Unconditionally)] を選択します。

ステップ3 [無条件転送 (Forward Unconditionally)] をハイライトします。

ステップ4 [オフ (Off)] を押して機能をオフにするか、[オン (On)] を押して機能をオンにします。


ステップ5 [転送先 (Forward To)] をハイライトし、コールを受信するための電話番号を入力します。

ステップ6 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。



関連トピック

[スターコードで\[すべてのコールの転送 \(Call Forward All\)\] を有効化/無効化する](#) (36 ページ)


応答がない場合のコール転送を設定する

特定の電話番号に不在着信コールを転送するようにハンドセットを設定できます。ハンドセットを転送すると、画面ヘッダーにコール転送アイコン  が表示されます。



手順

-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [コール転送 (Call Forward)] > [無応答時転送 (Forward No Answer)] を選択します。
- ステップ3 [無応答時転送 (Forward No Answer)] をハイライトします。
- ステップ4 [オフ (Off)] を押して機能をオフにするか、[オン (On)] を押して機能をオンにします。
- ステップ5 [転送先 (Forward To)] をハイライトし、コールを受信するための電話番号を入力します。
- ステップ6 [転送までの時間 (Forward After)] をハイライトし、コールが転送されるまで待機する秒数を入力します。
- ステップ7 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。
-

回線がビジー状態である場合のコール転送の設定

コール中 (通話中) に、特定の電話番号にコールを転送するようにハンドセットを設定できます。ハンドセットを転送すると、画面ヘッダーにコール転送アイコン  が表示されます。


手順


-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。
- ステップ2 [設定 (Settings)]  > [コール転送 (Call Forward)] > [話中転送 (Forward Busy)] を選択します。
- ステップ3 [話中転送 (Forward Busy)] をハイライトします。
- ステップ4 [オフ (Off)] を押して機能をオフにするか、[オン (On)] を押して機能をオンにします。
- ステップ5 [転送先 (Forward To)] をハイライトし、コールを受信するための電話番号を入力します。
- ステップ6 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。
-

アイドルスクリーンセーバーを設定する

ハンドセットが充電器に置かれている時は、画面の表示を制御できます。

手順

-
- ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [アイドル スクリーンセーバー (Idle Screen Saver)] を選択します。

ステップ3 選択内容をハイライトします。


- [オフ (Off)] (デフォルト) : 画面は、[の画面をオフにするタイマーを設定する \(71 ページ\)](#) で設定されている時点でオフになります。
- [アイドルクロック (Idle clock)] (グレー表示) : 画面にはグレー色の時計が表示されます。
- [スタートアップイメージ(グレー表示)] : 画面にグレー色に表示された開始グラフィックが表示されます。


ステップ4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

のアイドルクロックを設定する

ハンドセットがアイドル状態のときにホーム画面に時間を表示するかどうかを制御できます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [アイドルクロック (Idle Clock)] を選択します。

ステップ3 選択内容をハイライトします。

- [オフ (Off)] : ホーム画面に時間は表示されません。
- [オン (On)] (デフォルト) : ホーム画面に時間が表示されます。

ステップ4 [選択 (Select)] を押して、設定を保存します。

Bluetooth メニュー

お使いのハンドセットは、Bluetooth ヘッドセットを使用できます。ヘッドセットを使用するには、Bluetooth をオンにし、ヘッドセットをハンドセットにペアリング (接続) する必要があります。

Bluetooth とハンドセット


Bluetooth 接続は、ハンドセットから 1 ~ 2 メートル (3 ~ 6 フィート) の範囲内で最良の状態です。20 メートル (66 フィート) 離れていても機能する場合があります。接続されているデバイスとハンドセットとの間に障害物 (壁、ドア、窓など)、大きな金属物、または他の電子機器がある場合には、Bluetooth 接続が低下することがあります。


Bluetooth の有効化

お使いのハンドセットは、Bluetoothヘッドセットを使用できます。デフォルトでは、Bluetoothはオフになっています。Bluetoothが有効になっている場合、ハンドセットのバッテリー使用量が増加します。

Bluetoothを有効にすると、画面のヘッダーにBluetoothアイコンが表示されます。このアイコンは、ハンドセットにペアリングされたBluetoothヘッドセットがある場合に変更されます。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。


ステップ2 [設定 (Settings)]  > [Bluetooth] > [有効化/無効化 (Enable/disable)]を選択します。


ステップ3 [はい (Yes)]を押してBluetoothをオンにするか、[いいえ (No)]を押してBluetoothをオフにします。

Bluetooth デバイスの検索とペアリング

ペアリングされているBluetoothデバイスのリストを表示できます。

手順


ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。


ステップ2 [設定 (Settings)]  > [Bluetooth] > [デバイスの検索 (Search for devices)]を選択します。

ステップ3 リスト内のヘッドセットをハイライトして、[選択 (Select)]を押します。

ペアリングされたBluetoothデバイスの管理

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)] を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [Bluetooth] > [ペアリング済みデバイス (Paired devices)]を選択します。

ステップ3 管理するヘッドセットをハイライトして、次のいずれかの操作を実行します。


- 接続されたヘッドセットを切断するには、**[切断 (disconnect)]** を押します。ヘッドセットは、ハンドセットにペアリングされたままですが、アクティブではありません。
- ヘッドセットの名前を編集するには、**[詳細 (More)]** を押して**[名前の変更 (Change name)]** を選択します。
- すべてのヘッドセットを削除 (ペアリング解除) するには、**[詳細 (More)]** を押して**[すべて削除 (Delete all)]** を選択します。削除の実行を確定します。
- **[詳細 (More)]** を押して **[削除 (delete)]** を選択し、リストからヘッドセットを削除 (ペアリング解除) します。削除の操作を確定します。
- ヘッドセットに関する詳細情報を見るには、**[詳細 (More)]** を押して**[情報 (Info)]** を選択します。


プッシュ トウ トーク (Push to Talk) をオンにする

ハンドセットを双方向ラジオとして使用して、システム内の他のアクティブなハンドセットと会話を行うことができます。特定のボタンを押すと会話を開始/終了します。この機能は「プッシュ トウ トーク (Push to Talk)」と言います。

この機能を使用する前に、ハンドセットで有効にする必要があります。

手順

ステップ 1 **[メニュー (Menu)]**  を押します。

ステップ 2  > **[プッシュ トウ トーク (Push to Talk) の設定]** を選択します。

ステップ 3 選択内容を強調表示します。

- **Off** (デフォルト) : プッシュを使用して会話することはできません。
- **On**: [プッシュ] を使用して話すことができます。

ステップ 4 **[選択 (Select)]** を押して、設定を保存します。

関連トピック

[プッシュ トウ トーク \(Push to Talk\) を使用します。](#) (38 ページ)

着信コールの呼出音の音量を設定する

手順



ハンドセットが鳴っている間に、[音量 (Volume)] を押します。

関連トピック

[\[設定 \(Settings\)\] メニューから着信音の音量を設定する](#) (66 ページ)

コールの音量を変更する

手順



通話中に[音量 (Volume)] を上下に押します。



第 9 章

アクセサリ

- サポートされているヘッドセット (83 ページ)
- ヘッドセットの安全に関する重要な情報 (83 ページ)
- 音質 (84 ページ)

サポートされているヘッドセット

これらの種類のヘッドセットをハンドセットで使用することができます。

- 3.5 mm オーディオ プラグを搭載したヘッドセット

の実行を推奨します。詳細については、<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/headset-500-series/index.html>を参照してください。

- Bluetooth LE ヘッドセット

関連トピック

[Bluetooth メニュー](#) (79 ページ)

ヘッドセットの安全に関する重要な情報



高い音圧：聴力を損なう可能性を避けるため、長時間にわたって高い音量レベルで使用しないでください。

ヘッドセットを接続するときは、ヘッドセットスピーカーの音量を小さくしてからヘッドセットを装着してください。ヘッドセットを外す前に必ず音量を下げておくようにすれば、次回ヘッドセットを接続するときに低いボリュームから開始できます。

周囲の状況に注意してください。ヘッドセットを使用しているときは、外からの重要な音が遮断される場合があります。特に、非常時や雑音の多い環境では注意が必要です。運転中にヘッドセットを使用しないでください。人やペットがつかまず恐れがある場所にヘッドセットまたはヘッドセット ケーブルを放置しないでください。ヘッドセットまたはヘッドセット ケーブルの近くにいる子供から目を離さないでください。

音質

物理的、機械的、および技術的な性能以上に、ヘッドセットの音質がユーザと通話相手の双方にとって良質である必要があります。音質の判断は主観によるので、シスコが特定のヘッドセットのパフォーマンスを保証することは不可能です。しかし、大手メーカーのさまざまなヘッドセットについて、Cisco IP Phone で良好に作動することが報告されています。

詳細については、http://www.cisco.com/en/US/partner/prod/voicesw/ucphone_headsets.htmlを参照してください。



第 10 章

トラブルシューティング

- 一般的なトラブルシューティング (85 ページ)
- ハンドセットのステータスを表示する (87 ページ)
- ハンドセット設定のリセット (87 ページ)

一般的なトラブルシューティング


この章は、発生する可能性のある一般的な問題のトラブルシューティングの参照に活用できます。

ハンドセットの呼出音が鳴らない


問題

電話機はコールを受信できるが、着信音が聞こえない。

原因

電話機はサイレントモードになっている可能性があります。画面のヘッダーにサイレントモードアイコンが表示されていないか確認してください。

ソリューション

- **[設定 (Settings)]**  メニューから着信音の音量を設定してください。
- 電話機がアイドル状態の間、ウェル番号(#)キーを2秒間押したままにしてサイレントモードを無効にします。

ハンドセットがキー入力に反応しない

問題

ハンドセットのキーを押しても何も起こらない。

原因

キーパッドがロックされている可能性があります。

ソリューション

アスタリスク (*) キーを 2 秒間押したままにすると、キーパッドのロックが解除されます。

ハンドセット画面に「検索中[(Searching)]」と表示される

問題

ハンドセットに「検索中 (Searching) 」というメッセージが表示される。

原因

ハンドセットが最も近いベースステーションから遠すぎるか、またはベースステーションがアクティブではありません。


ソリューション


- ハンドセットが固定されている場合は、ベースステーションがリブートしているか、または非アクティブになっている可能性があります。
 1. 数分待って、ハンドセットがベースステーションと通信できるか確認してください。
 2. 問題が解決しない場合は、ベースステーションに電力が供給されていることを確認します。
- ハンドセットを移動中の場合は、ベースステーションの範囲外にある可能性があります。
 - 短期的なソリューション：ハンドセットをベースステーションに近づけます。
 - 長期的なソリューション：サポート範囲を向上させるために別のベースステーションを追加します。

ハンドセットのステータスを表示する

ハンドセットのステータスを表示して、問題のトラブルシューティングに役立てることができます。この情報には、ハンドセットに取り付けられているファームウェアのバージョンと、接続されたベースステーションに関する情報が含まれています。

手順


ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。


ステップ2 [設定 (Settings)]  > [ステータス (Status)] を選択します。

ハンドセット設定のリセット

管理者は、ハンドセットのリセットを求められる場合があります。この問題が発生すると、ユーザ設定(たとえば、[設定メニュー (Setting menu)]、[ローカル連絡先 (Local contacts)]、[短縮ダイヤル (Speed dials)]) が削除されますが、ハンドセットはベースステーションに登録されたままになります。

手順

ステップ1 [メニュー (Menu)]  を押します。

ステップ2 [設定 (Settings)]  > [設定のリセット (Reset settings)] の順に選択します。

ステップ3 [はい (Yes)] を押して、リセットを確認します。

ステップ4 プロンプトが表示されたら、ハンドセットの PIN を入力します。

ステップ5 [OK] を押します。



第 11 章

製品の安全性とセキュリティ

- 安全性とパフォーマンスに関する情報 (89 ページ)
- 適合宣言 (93 ページ)
- シスコ製品のセキュリティ (97 ページ)
- 重要なオンライン情報 (98 ページ)

安全性とパフォーマンスに関する情報

IP 電話機の取り付けまたは使用前に、次の安全に関する通知をお読みください。



警告 安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。各警告の最後に記載されているステートメント番号を基に、装置に付属の安全についての警告を参照してください。ステートメント 1071

これらの注意事項を保管しておいてください。

このマニュアルに記載されている警告の翻訳を読むには、URL : https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cuipph/MPP/6800-DECT/RCSI/RCSI-0366-book.pdfにある「*Regulatory Compliance and Safety Information—Cisco Wireless IP Phone 882x Series*」の該当するステートメント番号を参照してください。



警告 使用、設置、電源への接続を行う前にインストール手順を読んでください。ステートメント 1004



警告 Voice over IP (VoIP) サービスおよび緊急コール サービスは、電源障害や停電が発生している場合は機能しません。電源が復旧した後、VoIP および緊急コール サービスへ再びアクセスできるように機器のリセットまたは再設定をする必要がある場合があります。米国では、この緊急番号は 911 です。国内の緊急番号を確認しておく必要があります。ステートメント 361



警告 この製品を廃棄処分する場合は、日本国のすべての法律および規則に従ってください。ステートメント 1040



警告 いつでも装置の電源を切断できるように、プラグおよびソケットにすぐに手が届く状態にしておいてください。ステートメント 1019

安全に関する注意事項

以下は、特定の環境でを使用するにあたっての安全に関する注意事項です。

- この製品は、医療環境で主要コミュニケーションツールとして使用しないでください。他の装置または機器からの干渉を受けやすい、規制外の周波数帯域を使用することがあるためです。
- 医療機関でのワイヤレスデバイスの使用は、各医療機関によって示されている制約に限定されます。
- 危険な場所での無線デバイスの使用は、その環境に適用される安全規則による制約に限定されます。
- 航空機内でのワイヤレスデバイスの使用は、アメリカ連邦航空局 (FAA) によって規制されています。

バッテリーの安全上の注意事項

次に示すバッテリーの安全上の注意事項は、で認定されたバッテリーに適用されます。



警告 バッテリーが適正に交換されなかった場合、爆発の危険があります。バッテリーは、同型式のもの、または製造業者が推奨する同等の型式のものとのみ交換してください。使用済みのバッテリーは、製造元が指示する方法に従って処分してください。ステートメント 1015



警告 バッテリーの金属製接点に触れたり、ブリッジしたりしないでください。想定外のバッテリー放電によって、深刻な火災を引き起こすおそれがあります。ステートメント 341



警告 爆発の危険性：爆発の危険性のある環境で電話機のバッテリーを充電しないでください。ステートメント 431



- 注意**
- バッテリーパックを火または水の中に廃棄しないでください。火の中に入れると、バッテリーが爆発する可能性があります。
 - バッテリーパックを分解、粉碎、破壊、または焼却しないでください。
 - 損傷または漏電したバッテリーの取り扱いには、十分注意してください。電解液に触れた場合は、触れた部分を石鹼と水で洗ってください。電解液が目に入ってしまった場合、15分間水で目を洗い、医師の診察を受けてください。
 - 気温が 40°C (104°F) を超える場合は、バッテリーパックを充電しないでください。
 - バッテリーパックを保管するときは、高温 (60°C、140°F) にさらさないでください。
 - バッテリーパックを破棄する際には、バッテリーの破棄またはリサイクルに関する地元の規制について、地元の廃棄物処理業者に問い合わせてください。

バッテリーの入手については、お近くの販売店にお問い合わせください。シスコ部品番号があるバッテリーのみを使用してください。

停電

電話機によって救急サービスにアクセスできるかどうかは、電源が入っているベースステーションによります。電源障害がある場合、電源が復旧するまで、利用および緊急コールサービスダイヤルは機能しません。電源の異常および障害が発生した場合は、装置をリセットまたは再設定してから、利用および緊急コールサービスへのダイヤルを行う必要があります。

規制区域

ハンドセットの無線周波数(RF)は、ベースステーションによって制御されます。ベースステーションは、特定の規制ドメインに対して構成されています。特定の規制区域の外部でこのシステムを使用すると、システムは適切に機能せず、現地の規制に違反するおそれがあります。

ヘルスケア環境

この製品は、医療機器ではありません。他の装置または機器からの干渉を受けやすい、ライセンスのない周波数帯域を使用します。

外部デバイスの使用方法

次の情報は、DECT ハンドセットで外部デバイスを使用する場合に適用されます。

シスコでは、不要な無線周波数（RF）および可聴周波数（AF）がシールドされた高品質の外部デバイス（ヘッドセットなど）の使用を推奨しています。

これらのデバイスの品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもあります。その場合は、次のいずれかの方法で対処してください。

- RF または AF の信号源から外部デバイスを離す。
- RF または AF の信号源から外部デバイスのケーブルの経路を離す。
- 外部デバイス用にシールドされたケーブルを使用するか、シールドおよびコネクタが高品質のケーブルを使用する。
- 外部デバイスのケーブルを短くする。
- 外部デバイスのケーブルに、フェライトまたは同様のデバイスを適用する。

シスコでは、外部デバイス、ケーブル、コネクタの品質については制御できないため、システムパフォーマンスの保証ができません。良品質のケーブルおよびコネクタを使用して適切なデバイスを接続すると、十分なシステムパフォーマンスを得られます。



注意 欧州連合諸国では、EMC Directive [89/336/EC] に完全に準拠した外部ヘッドセットだけを使用してください。

ネットワーク輻輳時のシステム動作

ネットワークパフォーマンスの低下の原因となるものは、電話機のシステム音声の品質にも影響を及ぼすため、場合によっては、コールがドロップする可能性があります。ネットワークパフォーマンスの低下は、次のような原因が考えられます。

- 内部ポート スキャンやセキュリティ スキャンなどの管理タスク
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃

適合宣言

適合宣言（欧州連合）

CE マーキング

機器および包装に次の CE マークが貼付されています。



RF 被曝に関する宣言（欧州連合）

このデバイスは EU EMF 指令 2014/53/EU の制限に従って評価され、準拠が確認されています。

適合宣言（米国）

RF 被曝に関する適合宣言（全般）

このデバイスは、RF 被曝の人体暴露に関する ICNIRP（国際非電離放射線防護委員会）の制限に従って評価され、準拠が確認されています。

Part 15 無線デバイス



注意 FCC 規定 Part 15 に適合した無線デバイスは、当該周波数で動作する他のデバイスと干渉のない状態で動作します。シスコによる明確な許可なしに、シスコ製以外のアンテナの使用など、いわゆる製品への変更を行った場合、ユーザはこのデバイスの使用を禁止されることがあります。

適合宣言（カナダ）

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device. この電話機を使用する場合、通信のプライバシーを確保できない可能性があります。

本製品は、該当する技術革新、科学および経済開発に関するカナダの技術仕様を満たしています。

Avis de Conformité Canadien

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence RSS d'Industry Canada. Le fonctionnement de cet appareil est soumis à deux conditions : (1) ce périphérique ne doit pas causer d'interférence et (2) ce périphérique doit supporter les interférences, y compris celles susceptibles d'entraîner un fonctionnement non souhaitable de l'appareil. La protection des communications ne peut pas être assurée lors de l'utilisation de ce téléphone.

Le présent produit est conforme aux spécifications techniques applicables d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada.

RF 被曝に関する宣言（カナダ）

このデバイスは、電波の被曝に関する ISED RSS-102 R5 で参照されている制限事項を満たしています。

お使いの装置には、無線送信機と受信機が含まれています。装置は、カナダ保健省安全規則 6 を参照する RSS-102 で参照されている電波（無線周波電磁界）への暴露に関する一般大衆（非制御）の制限を超えないように設計され、年齢や健康に関係なく、すべての人の安全を確保するための十分な安全マージンが確保されています。

このため、システムは、エンドユーザが直接アンテナに触れずに操作できるように設計されています。ユーザまたはオペレータの全体的な暴露を減らすように設計されている規制のガイドラインに従って、指定されているユーザからの最低距離を確保できるようにアンテナを設置できる場所にシステムを配置することを推奨します。

デバイスには、無線認証プロセスの一部としてテストが実施され、該当する規制への準拠が確認されています。

Déclaration d'Exposition aux RF Canadienne**CE PÉRIPHÉRIQUE RESPECTE LES LIMITES DÉCRITES PAR LA NORME RSS-102 R5 D'EXPOSITION À DES ONDES RADIO**

Votre appareil comprend un émetteur et un récepteur radio. Il est conçu pour ne pas dépasser les limites applicables à la population générale (ne faisant pas l'objet de contrôles périodiques) d'exposition à des ondes radio (champs électromagnétiques de fréquences radio) comme indiqué dans la norme RSS-102 qui sert de référence au règlement de sécurité n°6 sur l'état de santé du Canada et inclut une marge de sécurité importantes conçue pour garantir la sécurité de toutes les personnes, quels que soient leur âge et état de santé.

En tant que tels, les systèmes sont conçus pour être utilisés en évitant le contact avec les antennes par l'utilisateur final. Il est recommandé de positionner le système à un endroit où les antennes peuvent demeurer à au moins une distance minimum préconisée de l'utilisateur, conformément aux instructions des réglementations qui sont conçues pour réduire l'exposition globale de l'utilisateur ou de l'opérateur.

Le périphérique a été testé et déclaré conforme aux réglementations applicables dans le cadre du processus de certification radio.

適合宣言（ニュージーランド）

接続許可（PTC）の一般警告

端末装置の任意の品目に対する Telepermit の付与は、Telecom ネットワークに接続するための最低条件をその品目が満たしていることを Telecom が同意したことのみに示しています。Telecom が製品を推奨するものでも、いかなる種類の保証を提供するものでもありません。特に、ある品目が別のメーカーやモデルの Telepermit 許可済み装置と組み合わせてあらゆる局面で正常に動作することを保証するものではなく、ある製品が Telecom の全ネットワークサービスと互換性があることを示すものでもありません。

IP ネットワークでの PSTN の使用

Internet Protocol (IP) では各データパケットの編成とアドレス指定が行われるという性質上、音声信号に遅延が生じることが避けられません。Telecom アクセス標準では、PSTN との間のコールにこの技術を使用する供給者、設計者、設置者は、ネットワークを設計する際に ITU E Model 要件を参照することを推奨しています。特に、すでに大幅な遅延を被っているセルラーネットワークおよび国際ネットワークを含むコールでの、遅延、ひずみ、その他の伝送障害を最小化することを総合的な目的としています。

PSTN を通じた音声圧縮の使用

一部は音声圧縮技術の使用によってすでに引き起こされていますが、セルラーネットワークおよび国際ネットワークをコールする際にはすでに大幅な遅延が発生しています。このため、Telecom アクセス標準では PSTN では G711 音声技術の使用のみを承認することになります。G711 は「瞬時会話エンコード技術」である一方で、G729 およびそのすべてのバリエーションは、音声信号に遅延を加える「準瞬時」とであると見なされています。

エコー キャンセレーション

CPE 反射減衰量が Telepermit 制限内で維持される地理的遅延は許容されるため、通常、Telecom PSTN 内ではエコー キャンセラは必要ありません。ただし、Voice over IP (VoIP) 技術を利用するプライベートネットワークでは、すべての音声通話でエコー キャンセレーションを提供する必要があります。音声と VoIP の変換遅延と、IP ルーティング遅延の影響が組み合わさることで、64 mS のエコー キャンセレーション時間が必要となる場合があります。

適合宣言（米国）

DGT の警告宣言

避免電波干擾，本器材禁止於室外使用5.25-5.35 稀赫頻帶

低功率電波輻射性電機管理辦法

- 第十二條 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。
- 第十四條 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。
- 前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電信。
- 低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

低功率射頻電機技術規範

- 4.7 無線資訊傳輸設備
- 4.7.5 在5.25-5.35稀赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。
- 4.7.6 無線資訊傳輸設備須忍受合法通信之干擾且不得干擾合法通信；如造成干擾，應立即停用，俟無干擾之虞，始得繼續使用。
- 4.7.7 無線資訊傳輸設備的製造廠商應確保頻率穩定性，如依製造廠商使用手冊上所述正常操作，發射的信號應維持於操作頻帶中。

1977048

適合宣言（アルゼンチン）

Advertencia

No utilizar una fuente de alimentación con características distintas a las expresadas ya que podría ser peligroso.

適合宣言（ブラジル）

Art. 6º - 506

この装置はセカンダリタイプのデバイスです。つまり、同じタイプのデバイスによって引き起こされた干渉であったとしても有害な干渉に対する保護はなく、プライマリタイプのデバイスに対していっさいの干渉を引き起こすこともできません。

詳細については、次の URL を参照してください。 <http://www.anatel.gov.br>

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Anatel サイト : <http://www.anatel.gov.br>

Resolution nº 303/2002 e nº 533/2009

この製品は、Resolution no. 242/2000 によって規制される手順に従って Anatel により承認されており、Resolutions nº 303/2002 および nº 533/2009 に従って適用される技術要件（無線周波数の電気、磁気、および電磁場の比吸収率の暴露限度を含む）を満たしています。

Resoluções no. 303/2002 e no. 533/2009

Este produto está homologado pela Anatel, de acordo com os procedimentos regulamentados pela Resolução no. 242/2000 e atende aos requisitos técnicos aplicados, incluindo os limites de exposição da Taxa de Absorção Específica referente a campos elétricos, magnéticos e eletromagnéticos de radiofrequência, de acordo com as Resoluções no. 303/2002 e no. 533/2009.

適合宣言（シンガポール）

**Complies with
IMDA Standards
DB101992**

シスコ製品のセキュリティ

この製品には、輸入、輸出、譲渡、使用を規制する米国またはその他の国の法律の対象となる暗号化機能が含まれています。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、次の URL <http://www.bis.doc.gov/policiesandregulations/ear/index.htm> で参照できます。

重要なオンライン情報

エンドユーザライセンス契約書

エンドユーザライセンス契約書（EULA）は次の場所にあります。 <https://www.cisco.com/go/eula>

『Regulatory Compliance and Safety Information』

Regulatory Compliance and Safety Information（RCSI）は次の場所にあります。

https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cuipph/MPP/6800-DECT/RCSI/RCSI-0366-book.pdf